

# 岡山歯会報



日本歯科医師会宛

「要望書」

〈p2〉

支部・本会連絡協議会

「新執行部, 3ヶ月の活動を終えて」

〈p13〉

会長インタビュー

「会員益を最優先に」

〈p18〉

異彩なこの人

「我が人生 ～鉄道の旅～」

〈p39〉

2006 8 vol.715

## 目次

巻頭言 「衛生士学院からのお願い」……………岡山県歯科医師会 常務理事 鈴木 聖次	1
県歯報告 日本歯科医師会宛「要望書」	2
Open the 理事会	3
支部・本会連絡協議会 報告	13
会長インタビュー	18
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (24)	21
社会保険部 平成18年度第3回社会保険部検討委員会報告	24
医療管理部 第47回日本歯科医療管理学会総会・学術大会報告	25
報告	26
休館のお知らせ	26
公衆衛生部 第17回日本老年歯科医学会総会・学術大会報告	27
学術部 平成18年第1回岡山県歯科医師会生涯研修セミナー 後記	29
予告 平成18年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会	30
Book review	30
厚生部 文化事業部会 木下大サーカス観賞のご案内	31
支部・モニター通信 倉敷支部	32
岡山支部	34
御津支部	35
児島支部	36
玉野支部	37
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(8月・9月)	34
リレー随筆 「2006 World cup soccer climax」……………岡山支部 小島 俊司	38
異彩なこの人 吉備支部・亀山 達弘先生	39
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ	42
訃報	43
会員異動	43
事務局だより 8月の収納金	44
6月 会の動き	44
8月・9月 本会の予定	45
8月・9月 支部の予定	46
こちら編集室	46

<http://www.odanet.org>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「足踏み洗濯」 津山支部 神尾 隆行 先生

奥津温泉には古くから伝わる風習として「足踏みせんたく」があります。その昔、熊や狼が川のほとりの温泉でせんたくをする婦女子に危害を加えるため、立ったまま見張りをしながら踏み洗いをしているうちに、独特の風習となったものです。



## 「衛生士学院からのお願い」

岡山県歯科医師会

常務理事 鈴木 聖 次

岡山高等歯科衛生専門学院は昭和34年に開校、来年50期生を迎えます。即ち創立50周年ということになります。振り返れば、名称は岡山歯科衛生士養成所に始まり、岡山歯科衛生専門学院、そして本年より3年制化を機に岡山高等歯科衛生専門学院と改称。修業年限は、1年制から2年制（昭和59年）そして3年制。定員も20名、30名（昭和42年）、40名（昭和56年）、50名（昭和59年）とそれぞれ49年の歴史が印されております。

さて、岡山県の18才人口は現在約2万人と推定されていますが、20年前はほぼ3万人であったのでその減少は顕著であり、大学、短大、専門学校等受け入れ教育機関の増加を考え合えると受験生の確保が大変難しい時代になりました。更に昨年からはじめたいわゆる団塊の世代のリタイヤ問題は、各企業の高卒生の就職窓口を一気に拡大させ我々専門学校がターゲットにしていた実業高校新卒生の受験志向の低下を確実に招いております。

学院では例年7月に入ると教務担当者が県内高校（本年は43校）を訪問し受験生の勧誘に努めておりますが、過去5年の入学生の出身地域とその2年後の就職先は以下の通りです。

	45期	46期	47期	48期	49期		45期	46期	47期	48期	49期
岡 山	22 (25)	21 (31)	17 (23)	13	23	東 部	8 (2)	6 (4)	6 (4)	9	6
倉 敷	8 (11)	6 (7)	7 (10)	9	6	西 部	3 (1)	5 (1)	3 (1)	6	2
北 部	11 (6)	11 (4)	15 (2)	14	8	南 部	4 (1)	6 (3)	6 (2)	4	1

上段 入学者数（下段 2年後の就職者数）

北部：津山・高梁・新見・御津 東部：備前・瀬戸内・瀬戸・和気 西部：笠岡・総社 南部：玉野・早島

この結果から入学生は県下各地域の人口割にほぼ比例していますが、就職先は岡山・倉敷に集中する傾向にあります。できる限り地元へ戻るよう勧めておりますが、最終判断は提出された求人票を精読して学生本人が決定します。時には地元に戻りたくても就職先の無い現状も垣間見られますので会員におかれましてはこの現実をご理解のうえ対応いただけましたら幸いです。

また、本年より3年制へと移行した結果、来年3月には48期生（2年制最終）が卒業致しますが、翌平成20年には49期生（3年制最初）は3年に進級となります。従ってこの年本学院の新卒生はありませんで今から2年先の求人対策にもご配慮下さい。

最後に、前述の通り本年は学院への志願者の減少が危惧されます。先生方の周りに歯科衛生士を目指すがいましたら積極的に本学院をご紹介下さい。適切に対応させていただきます。これからの3年間小林敏郎学院長を先頭に関係者一同、質の高い歯科衛生士の育成に邁進し、会員の皆様に送り出すことを肝に命じております。これまで以上のご指導・ご助言そしてご協力宜しくお願い申し上げます。

今回の不条理な改訂に対して、岡山県歯科医師会として下記の要望書を日本歯科医師会会長宛に送付致しました。今後の厚労省、日歯の動きに注視し、提言もいたします。  
皆様、是非ご一読ください。

## 要 望 書

貴職におかれましては、国民の歯科保健向上のために日々ご尽力を戴き、深く感謝致しております。

さて、本年四月の診療報酬改定は大幅な診療報酬の引き下げとともに、過剰と言える文書提供やレセプトへの余りにも細かい記載が義務づけられました。その後、数回に亘る疑義解釈や通知の訂正がなされ、臨床の現場は大混乱に陥り、ひいては国民への歯科医療の提供に支障を来しているのが現状であります。

現在、改定以来三ヵ月を経過し他府県からの多くの要望も承知しておりますが、以下の項目を最優先課題に当局との折衝を継続され、さらなる改善に向け尽瘁されることをここに要望する次第です。

### 一. 改善が必要な項目について

- ① 文書提供で過剰あるいは内容が重複している部分の削除
- ② レセプトへの記載項目の不要な部分の削除

### 二. 診療報酬の包括化等に対する十分な議論を望む

### 三. 今回の改定を検証し、二度と不条理な改定が行われないよう要望する

以上、いくつかの課題について列挙致しましたが、次回の改定はさらに厳しくなると予測されます。早急に対策を講じられることを強く要望し、岡山県歯科医師会1,051名の願いと致します。

平成18年 7月14日

社団法人 岡山県歯科医師会  
会長 酒井 昭則

社団法人 日本歯科医師会  
会長 大久保 満男 殿



# Open the 総務会

平成18年度 第9回  
平成18年6月1日(木)  
19:00~22:07

## 1. 会長挨拶

業界新聞記者の質問に対する大久保日歯会長の発言が先の中国地区歯科医師会役員連絡協議会の内容と微妙にニュアンスが違った為、問題となっています。役員各位も発言には信念を持って十分に注意してください。

## 2. 報告

### 〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 5月25日(木) (大嶋専務)  
各種表彰候補について
- (2) 社保小委員会 5月26日(金)  
記載要領作成 (5ブロックに分けて)
- (3) 医療管理部正・副委員長会  
5月30日(火) (竹下理事)  
・助手講習会日程・ヒヤリハットデータベース化  
・税務伝達・医療管理講演会講師選定
- (4) 文化事業部会 5月30日(火) (宮地理事)  
レクリエーション大会打合せ

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 山陽新聞事業者(おぎゃっと)と打合せ  
5月26日(金) (平岩理事)
- (2) 難聴者講演会 5月28日(日) (平岩理事)  
ボランティア含め20名参加し講演と実習  
(衛生士健康体操)
- (3) 県衛生士会と打合せ  
5月28日(日) (平岩理事)  
8020推進事業(衛生士会との共催事業)

- (4) 玉野支部救急医療講習会 5月28日(日)  
鈴木常務, 毛利委員長,  
インストラクター12名 10:10~15:00  
受講者18名 午前・講義, 午後・実習
- (5) 岡山県愛育委員連合会・恩賜財団母子愛育会  
岡山県支部総会 5月30日(火)
- (6) 岡山地方社会保険医療協議会  
5月30日(火) (齋藤参与)
- (7) 岡山市歯科医師会との懇談会  
5月31日(水) (大嶋専務)
- (8) RSKと面会 6月1日(木) (東原理事)  
全日本女子柔道協賛の依頼
- (9) テレビ・新聞取材(学院教育実習)  
6月1日(木) (鈴木常務)  
テレビせとうち・oniビジョン
- (10) 損保ジャパンと面会  
6月1日(木) (大嶋専務)

### 〔学院報告〕

- (1) 臨時教務会議 5月29日(月)  
戴帽式等年間予定, 入学後の健康診断実施について。
- (2) 学院衛生教育実習 6月1日(木)  
御野幼・小 10:00~16:00

### 〔その他〕

- (1) ホームページについて (藤澤理事)  
HP引越し。内容整理。(各部書庫を作成)  
リニューアルする
- (2) 青本の配布。6月下旬に。(伊丹常務)
- (3) 警察歯科医会20周年 (西田常務)

## 3. 行事予定

48件

## 4. 学院行事予定

3件

## 5. 協議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 人事考課表について  
7/2 支部・本会連絡協議会に於いて配付
- (2) 岡山県臓器バンクの法人賛助会費のお願いについて  
承認。渉外部で対応
- (3) 岡山県国民健康保険団体連合会より診療報酬支払運営委員会委員の推薦依頼について  
すべて承認  
(藤井副会長)  
任 期 平成18年4月1日～平成19年5月31日  
(前任者の残任期間)
- (4) 第5回警察歯科医会全国大会の開催と参加案内について  
①日 時 10月1日(日) 9:00～17:00  
主 催 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部  
②日 時 7月30日(日) 9:00～12:00  
9月3日(日)  
主 催 岡山県歯科衛生士会
- (5) サベヤー等の展示依頼について
- (6) 警察歯科医会20周年記念式典及び講演会  
11月11日(土) 開 催 (西田常務)
- 日 時 8月5日(土)  
大 会 13:00～17:30  
懇親会 18:00  
場 所 ホテルオークラ福岡 4階  
「平安の間」
- (5) 「第57回中国地区歯科医学大会」一般講演  
(会員発表) 演者の推薦について  
7月号の会報で募集。(学術部)  
日 時 10月29日(日) 9:30～15:00  
場 所 鳥取県歯科医師会館  
推 薦 1名(発表時間15分)  
締 切 7月末日
- (6) 岡山県体育協会よりアンチ・ドーピング推進委員会委員の推薦について  
(宮地理事)  
任 期 平成19年3月31日まで  
(2年任期, 前任者残任期間)  
委員会 年2回程度  
(次回は6月15日(木) 19:00予定)

## 〔検討事項〕

- (1) 介護予防について  
初心者にも判るよう改良。実例上げて説明。
- (2) ブランチ・プロジェクト事業について

## 6. 閉 会 (藤井副会長)

## 今日の視点 (渡里浩明)

文書による情報提供いわゆる「紙だし」が始まって2ヶ月。やたら忙しいがなぜか虚しい。私は12年改定時よりかかりつけ歯科初診時にデジカメと画像取り込み用パソコンソフトによる「紙だし」を継続してきたので今回は大丈夫と思いきや然に。再診月の患者も加わった為、月初めは、ほぼ一日中パソコンによる打ち出しの連続である。ふと気づいたら、プリンターとコピー機の音だけがやたらに響く静かな診療室なのだ。おまけにユニットで患者が居眠りをしている。さらに悪いことに、効率化をめざしてデジタル化を進めたはずが、反面どうしても患者との遣り取りが事務的で画一的になりがちだ。そこで、複写式手書きいわゆるアナログ方式も部分的に復活させ、一日来院患者数を減らし来院日数と月数を増やして患者との対話時間を捻出している。治療計画や診療手順に合わせてアナログとデジタル併用のシステムに変えたのだ。算定要件のルールを遵守するための努力の結果が事務仕事に疲れ果て想定通り診療報酬は激減し、何のことはない、厚労省の抑制

策の罫にハマっている。「紙だし」を否定する者ではないが、この功罪を早く検証し歯科医と患者双方が納得できるシステムに早々に改良しないと、厚労省のエゴを歯科医のエゴにすり替えられかねない。とにかく、患者アンケート等現場状況の把握に関するエビデンス作成に対する日歯の早期対応に期待したい。

**平成18年度 第10回**  
**平成18年 6月 8日(木)**  
**19:00~21:21**

## 1. 会長挨拶

第10回ということで、新執行部も3ヶ月目にはいりました。先日、検討委員会懇親会に出席したところ多士済々でいい雰囲気でした。伊丹先生を始め担当の先生方には、時間の経過とともにいろんな問題が起こってくると思われていますが、よろしく願いいたします。梅雨に入ってじめじめしていますが、体に気をつけてください。

## 2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 6月1日(木) (東原理事)  
日歯からの原稿をメールで貰えるよう手配。先ず事務局へ送ってもらう。
  - (2) 社会保険部検討委員会  
6月3日(土) (小林理事)  
記載要領の原稿出来たので青本が出来次第照合し、審査委員・検討委員合同懇談会を早い時期に開催したい
  - (3) 学術部正・副委員長会  
6月5日(月) (渡里理事)  
セミナー2回目リハーサルを終了、当日資料を確認、展示は用品商組合に委託
  - (4) 選挙管理委員会  
6月6日(火) (藤井副会長)  
前回の反省と規則改正委員会の立上げ
- 〔本会関連の研修会・会議等〕
- (1) 第35回日本口腔外科学会中・四国地方会懇親会  
6月2日(金) (酒井会長)  
佐々木教授を中心に各県歯会会長が支部会顧問
  - (2) 平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部役員会 6月3日(土) (竹下理事)  
運営に関する県歯の対応。支部長の任期を変更の申し出、保留。監事に本郷先生
  - (3) 第30回「歯の健康フェア」  
6月4日(日) (平岩理事)  
2000名参加。無料相談 500名程、口腔ガン検診に4名の医師で100名参加。
  - (4) 第30回「歯の健康フェア」懇親会  
6月4日(日)
  - (5) 平成18年度岡山県学校保健会理事会及び評議員会 6月5日(月) (平岩理事)  
17年決算、18年事業計画
  - (6) 新世紀おかやま母子保健計画中間評価検討会議 6月6日(火) (平岩理事)  
目標設置。330運動は目的を達成し、325運動を提唱。全国では320運動。
- 〔その他〕
- (1) 歯科国保組合監事会  
6月3日(土) (酒井会長)  
17年度決算
  - (2) 歯科国保組合移動理事会 6月3日(土)
  - (3) 岡山県四師会懇談会  
6月7日(水) (大嶋専務)
  - (4) 岡山県難聴者協会等来会  
6月8日(木) (平岩理事)  
5/28講習会の御礼と来年の依頼。7/9盲ろう者講習 (鈴木常務)

学院の授業にも障害者診療が入って来る。要約筆記の授業を取り入れたい

承認

- (5) IT推進委員会について (藤澤理事)  
HP更新。事務局でも変更出来るようにしていく。  
領収書ソフトに同意を付け、取扱い説明書を作成し、7/2配布目標

- (5) 平成18年度岡山県介護保険関連団体協議会総会の開催と出席依頼について

公衆対応 (藤澤理事出席)

日 時 6月29日(木) 13:30~15:00

場 所 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館  
(きらめきプラザ) 2階 研修室

## 〔学院報告〕

- (1) 岡山県立西養護学校知的障害児検診実習  
6月7日(水)~8日(木) (鈴木常務)  
2年生57名参加。講師9名で検診。南養護学校準備事務局と夏休みに協議会する

- (6) 岡山県医療審議会医療法人部会の開催と出席依頼について

酒井会長出席

日 時 6月29日(木) 14:00~15:30

場 所 岡山衛生会館 3階 第3会議室

## 3. 行事予定

44件

## 4. 学院行事予定

4件

## 5. 協 議

## 〔各種依頼事項〕

- (1) 平成18年度第1回アンチ・ドーピング推進委員会の開催と出席依頼について  
(宮地理事)

日 時 6月15日(木) 19:00~20:30

場 所 ピュアリティまきび 2階 ガーネット

- (2) 社団法人岡山県歯科衛生士会設立記念講演ならびに祝賀パーティーの開催と臨席依頼について

酒井会長出席 (当日助手講習会あり)

日 時 7月23日(日) 11:00~14:30

場 所 岡山全日空ホテル 1階 曲水の間  
記念講演 「多様性の共存」

講 師 AMDA代表 菅波 茂 先生

- (3) 日本対がん協会岡山県支部より会費納入の案内について

承認

- (4) 岡山県薬事情報センター運営委員会より平成18年度協賛金納入の案内について

## 〔検討事項〕

- (1) 学術部関係

承認

## ①県歯救急蘇生講習会

平成18年10月22日(日) 予定 (案)

## ②第130回学術集談会

平成19年3月4日(日) (案)

講 師 山本浩正 (豊中市開業)

- (2) 入会申込について

承認

正会員 おかだ りょうじ 岡田 良司 (玉島支部)

- (3) 会館使用申込について

いずれも承認

①日 時 7月1日(土) 13:30~17:00

主 催 しみず歯科 (清水裕雄)

②日 時 8月19日(土)

18:00~19:00, 19:00~21:00

主 催 全国歯科医師国民健康保険組合  
岡山県支部

## 6. 閉 会 (黒住副会長)

## 今日の視点 (西田宜可)

就任して2ヶ月が経過し、今日、中国地方も梅雨入りしました。梅雨初日もあって、梅雨入り



を宣言しているが如く外は雨音が騒がしいです。各理事の獅子奮迅の中に苦悩と疲れが見え隠れしている様に私は感じます。3年間の長〜い道のりです。降雨が小川を作り、小川が集結して大河になるよう行住坐臥で職務を遂行していただきたいと思っております。

平成18年度 第11回  
平成18年 6月15日(木)  
19:00~21:12

## 1. 会長挨拶

先日、連盟第1回理事会に出席し、日歯連盟に対する根深い不信感があることを実感致しました。まだまだ情報が行き渡っていない、或いは情報は行っているが吸い取って頂いていない状況です。情報を伝達する不断の努力が肝要と改めて痛感致しました。

## 2. 報告

### 〔各部委員会〕

- (1) 裁定部委員会 6月9日(金) (藤井副会長)  
顔合わせ、委員長に黒瀬一朗先生、副委員長に和気和也先生
- (2) 広報部編集委員会 6月13日(火) (東原理事)  
8月号で会長インタビュー
- (3) 医療管理部歯科助手資格認定講習会打合せ会  
6月14日(水) (竹下理事)  
講習会の日程、内容確認、スライド資料等の作成、申込114名

### 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 常務理事会 6月8日(木) (大嶋専務)  
人事考課について
- (2) 日本学校歯科医会理事会  
6月14日(水) (黒住副会長)

総会のための理事会。第70回大会は新しいアイデアで企画している。71回は福岡、72回は神奈川。千葉の大会準備、選挙規則の変更、8月28日事務職の集まりを予定。「日本学校歯科保健・教育研究会」6月設立

- (3) 真庭支部診療報酬改定講習会  
6月14日(水) (西岡理事)
- (4) 瀬戸内支部社保講習会  
6月14日(水) (小林理事)  
今回の点数改正は、年齢の差により受け止め方が大きく違う。
- (5) 岡山県ケアサービス関係者と利用者のマッチングプラザ2006  
6月15日(木)~16日(金) (藤澤理事)  
多くの人の参加、車椅子等の展示もあり、大掛かりであった。
- (6) 平成18年度第1回アンチ・ドーピング推進委員会 6月15日(木)

### 〔学院報告〕

- (1) 岡山大学医学部歯学部附属病院見学実習  
6月12日(月)~7月28日(金)

## 3. 行事予定

44件

## 4. 学院行事予定

5件

## 5. 協議

### 〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県学校保健会表彰審査会の開催と出席依頼について  
黒住副会長、平岩理事、恵谷委員長  
日 時 7月3日(月) 14:00~15:30  
場 所 岡山県岡山保健所 3階 会議室
- (2) 御津支部より社会保険説明会の開催依頼について (小林理事、橋本検討委員)  
日 時 6月28日(水) 20:00

会 場 本会会館 3階 第3会議室

- (3) 岡山地方社会保険医療協議会の開催と出席依頼について (酒井会長, 伊丹常務)

日 時 6月27日(火) 13:30~

場 所 ピュアリティまきび

- (4) 岡山県国民健康保険団体連合会より理事会の開催と出席依頼について (藤井副会長)

日 時 7月11日(火) 13:30

場 所 岡山県国保会館 4階 会議室

- (5) 津山支部ピア・パーティーの開催について

期 日 7月6日(木) 19:00

場 所 未定

- (6) 第17回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会の開催と参加案内について

日 時 7月15日(土) 13:50~

16日(日) 9:00~

場 所 岩手県歯科医師会館「8020プラザ」

〔検討事項〕

- (1) 医療管理部講演会開催候補日について

期 日 平成19年2月24日(土) 19:00

講 師 永山 正人 先生 (札幌市開業)

- (2) 入会申込について

承認

正会員 おやいづ 小柳津 こうすけ 功介 (岡山支部)

- (3) 「山陽新聞社 新社屋完成記念」名刺広告について

承認

- (4) 勝・英支部より新執行部の支部訪問希望について

本会三役 (黒住副会長欠席), 学院 (小林学院長, 鈴木副学院長), 連盟未定

日 時 7月20日(木) 19:00~

場 所 たかはし (湯郷)

- (5) 会長インタビュー 7月4日(火) 20:00

承認

6. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (伊丹義明)

県歯も酒井会長を中心に新執行部が発足し、3ヶ月になろうとしています。今回の屈辱的な保険改定により、現在歯科界は大混乱に陥り、更には、患者さんへの医療提供にも支障をきたしていることと思われます。私も歯科医となり、35年近くなりますが、歯科界が現在のような苦しい状況に置かれ、憤りを感じる改定は初めてです。しかし、この逆境の時こそ、会員一人一人の先生方が、自分の問題として促え、自分の為すべきをよく考え行動し、社会に認められるような歯科医を目指していかなければ、この閉塞感から抜け出せないのでは、と思います。苦あれば楽あり、です。明るい未来を目指して頑張っていきましょう。

平成18年度 第12回

平成18年6月22日(木)

19:00~21:36

1. 会長挨拶

まず、本会関係の日歯役員 (原先生, 奥野先生) の行事報告を会報に掲載してください。次に、先日行われた生涯研修セミナーにおける100名強という多くの参加者は、サベヤーに対する関心の深さを感じました。時宜を得た演題を提供して頂いた學術部に感謝申し上げます。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 社保小 (記載要領) 委員会

6月15日(木), 19日(月)

(西岡理事)

記載要領校正, 7月末には送付

- (2) 100周年準備委員会

6月15日(木)

(黒住副会長)

- 記念誌（DVD）、式典、祝賀会等
- (3) 広報部編集委員会 6月20日(火) (東原理事)  
7月号校正。会長インタビュー等。
- (4) 社保小委員会 6月20日(火) (小林理事)
- (5) 学校歯科医アンケート集計  
6月20日(火) (平岩理事)  
各地区からの集計。支部・本会連絡協議会に。
- (6) 8020推進事業イベント 11/8近辺で。  
11/19(日)イオン開いている。 (平岩理事)

## 〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会総会 6月17日(土)～18日(日) (平岩理事)  
来年は阪大、再来年は徳島県歯科医師会主管で開催
- (2) 岡山県歯科医師会生涯研修セミナー  
6月17日(土) (渡里理事)  
年齢による格差があるので開催時間の見直しが必要
- (3) 日本学校歯科医会理事会  
6月21日(水) (黒住副会長)
- (4) 日本学校歯科医会第69回総会  
6月21日(水) (酒井会長, 黒住副会長)  
選挙規則改定の説明
- (5) 日本歯科医師会第1回監事会 6月21日(水)  
(原 日歯監事)
- (6) 日本学校歯科医会第二普及委員会  
6月22日(木) (黒住副会長)
- (7) 日本歯科医師会理事会 6月22日(木)  
(奥野日歯理事)
- (8) 個別指導 6月22日(木) (伊丹常務)

## 〔学院報告〕

- (1) 岡山大学医学部歯学部附属病院見学実習  
6月12日(月)～7月28日(金)
- (2) 臨時教務会議 6月20日(火)

## 〔その他〕

- (1) 岡山東暴力追放推進協議会総会  
6月20日(火) (事務局)  
岡山東警察署で、功労者・団体の表彰あり。  
17年度事業報告・決算,  
18年度事業計画・予算等
- (2) モスト岡山との懇談会  
6月20日(火) (大嶋専務)  
三井住友の不祥事に関する現況報告等

## 3. 行事予定

46件

## 4. 学院行事予定

6件

## 5. 協 議

## 〔各種依頼事項〕

- (1) 日本歯科医師会より平成18年度診療報酬改定の影響に係る調査「全国歯科医療費情報収集」に関する依頼について  
社保対応。情報提供書については既にメールで送付済み。
- (2) 津山支部ビア・パーティーの開催と臨席依頼について  
本会三役  
日 時 7月6日(木) 19:00  
場 所 津山商工会議所 地下「秀 鳳」
- (3) 第56回全国学校保健研究大会の開催と参加案内について  
公衆対応  
日 時 11月9日(木)～10日(金)  
13:00(9日), 9:30(10日)  
場 所 島根県民会館 他
- (4) 「ダメ・ゼッタイ。」国連支援募金への協力依頼について  
募金箱を事務局に設置  
募金締切 11月末日
- (5) 明海大学歯学部同窓会岡山県支部会より社会

保険講習会の開催と講師派遣依頼について  
西岡理事, 佐藤検討委員

日 時 8月23日(水) 20:00

場 所 本会会館

参加費 無料 300名予定

後 援 日本学校歯科医会, 8020推進財団,  
日本矯正歯科学会

藤澤達郎先生より依頼あり。承認

- (6) 西連寺愛憲先生瑞宝小綬章受章祝賀会の開催  
と出席依頼について

祝電

日 時 7月17日(月・祝) 17:00

場 所 パレスホテル 2階 ローズルーム

- (7) 平成18年度「岡山県警察友の会」会費納入依  
頼について

承認

- (8) 第70回全国学校歯科保健研究大会全体協議会  
の協議題募集について

①表題は35文字程度, 提案理由400字程度

②締切 7月31日

通常は毎年事前に決まっている。日学歯へ確  
認する。(黒住副会長)

- (9) 健康おかやま21推進会議の開催と出席依頼に  
ついて

日 時 7月25日(火) 14:00~16:00

場 所 三光荘パブリゾン

(黒住副会長)

- (10) 第3回「中規模県歯科医師会連合会」の開催  
と出席案内について

日 時 8月24日(木) 16:00~

場 所 九段会館

山口県が担当 酒井会長, 大嶋専務

- (11) 日本臨床矯正歯科医会中四国支部より市民セ  
ミナーの開催に伴う後援依頼について

日 時 10月29日(日) 14:00~16:00

場 所 岡山市コンベンションセンター

(ママカリフォーラム)

テーマ「聞いてみよう! 歯並びの悩み,  
矯正歯科治療のこと」

【検討事項】

- (1) IT推進委員会より会館通信費の削減について  
会館への光ケーブル引き込み承認
- (2) 医療管理部アンケート調査について
- (3) 訪問診療車の駐車禁止について 除外申請を  
スムーズに (酒井会長)

6. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点 (鈴木聖次)

7時開会の理事会, 終了は10時を過ぎることも  
しばしばである。診療を終えて食事でも取らず駆け  
付ける理事が大半であろうが規則正しい食生活は  
健康の源, 互いに健康には注意したいものである。  
会長よりゴシックアーチとチェックバイトの再講  
習の指示がなされた。学術的に有効な術式も実践  
しなければ宝の持腐れ, 3年間繰り返しの実習で  
定着化を目指したい。

**平成18年度 第13回**  
**平成18年 6月29日(木)**  
**19:00~21:35**

1. 会長挨拶

基金・医療協・医療法人部会に参加して感じた  
事ですが, 報告は手短に要点を集約してください。  
また, 聞き手側を配慮して分かりやすい説明で相  
手に伝えるようにしてください。

2. 報 告

【各部委員会】

- (1) 常務理事会 6月22日(木) (大嶋専務)
- (2) 広報部編集委員会 6月22日(木) (東原理事)

- 〔本会関連の研修会・会議等〕
- 6月25日(日)～26日(月) (事務局)
- (1) 日歯資金管理運用委員会  
6月23日(金) (奥野日歯理事)
- (2) 本会・連盟懇談会 6月24日(土) (西田常務)
- (3) 平成18年度日本歯科医師会生涯研修セミナー  
6月25日(日) (鈴木常務, 渡里理事)
- (4) 支払基金幹事会 6月26日(月) (酒井会長)  
4月件数は前月比92%, 金額88.3%。  
前年比件数100.6%。金額94.2%。
- (5) 岡山地方社会保険医療協議会  
6月27日(火) (伊丹常務)
- (6) 御津支部社保説明会  
6月28日(水) (小林理事)
- (7) 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会  
第二回初級コース閉講式  
6月28日(水) (黒住副会長, 平岩理事)  
42名修了。
- (8) 日本学校歯科医会普及第一委員会  
6月29日(木) (黒住副会長)
- (9) 平成18年度岡山県介護保険関連団体協議会総  
会 6月29日(木) (藤澤理事)
- (10) 岡山県医療審議会法人部会  
6月29日(木) (酒井会長)  
委員7～8名。県下法人1012機関, 歯科は  
139機関。8機関を認定。
- 〔学院報告〕
- (1) 岡山大学医学部歯学部附属病院見学実習  
6月12日(月)～7月28日(金)
- (2) 教務事前会議 6月27日(火)  
50周年。規則集改正へ
- (3) 高校説明会 6月28日(水)  
11校申込で10校参加
- 〔その他〕
- (1) 検死 6月21日(水) (西田常務)
- (2) 職員親睦旅行 (藤井副会長)
- (3) 岡山県警と面会  
6月29日(木) (藤井副会長, 江口理事)
3. 行事予定  
42件
4. 学院行事予定  
5件
5. 協 議
- 〔各種依頼事項〕
- (1) 岡山県看護協会より「岡山県在宅ケア推進事  
業」における訪問看護推進協議会委員の推薦  
依頼について (平岩理事)
- 任 期 平成18年4月1日  
～平成20年3月31日
- (2) 平成18年度岡山県岡山保健所運営協議会並び  
に地域保健事業功労者表彰式の開催と出席依  
頼について (黒住副会長)
- 日 時 8月24日(木) 表彰式 14:00～  
運営協議会 14:40～
- 場 所 岡山県岡山保健所 3・4階  
会議室
- (3) 第102回都道府県会長会議の開催と出席依頼  
について (酒井会長)
- 日 時 8月25日(金) 14:00
- 場 所 新歯科医師会館 大会議室
- (4) 岡山市歯科医師会より文化フォーラム主催名  
義等の依頼について
- 承認
- 日 時 11月3日(金・祝) 11:00～16:00
- 場 所 岡山衛生会館 (三木記念ホール)
- (5) へき地医療推進会議の委員推薦依頼について  
(藤井副会長)

- 任 期 前任者（原 前副会長）の残任期間  
 (6) 岡山県保険医協会より「第19回健康何でも相談会」の後援依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 日歯広報「会員モニター」の推薦について  
 任 期 平成21年3月31日まで  
 ※これまでに役員に就かれていない会員 3名  
 (2) 第70回全国学校歯科保健研究大会の開催と各種参加案内について  
 (酒井会長, 黒住副会長 (日学歯), 大嶋専務, 平岩理事, 公衆)

①大会

期 日 10月19日(木)~20日(金)  
 場 所 シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル

②ポスター発表募集

(加盟団体1題協力依頼あり)

日 時 10月19日(木)  
 準備 9:00 撤収 15:00

場 所 シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル

- (3) 平成18年度ともしび会補助金交付申請について  
 承認

- (4) 平成18年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会プログラム(案)について

- (5) 会館使用申込について  
 承認

日 時 9月10日(日) 9:00~17:00  
 場 所 3階 第3・第2会議室  
 目 的 岡山市歯科医師会選出岡山県歯科医師会代議員補欠選挙  
 主 催 岡山市歯科医師会

- (6) 支部・本会連絡協議会について

- (7) 入会申込について

承認

準会員 すとう けんたろう 須藤 健太郎 (児島支部)

〔その他〕

- (1) 医療管理部アンケート (竹下理事)  
 承認

- (2) 衛生士実地指導 (西岡理事)  
 会員配布及び販売について

- (3) 日歯への要望書 (小林理事)  
 多少修正。支部・本会連絡協議会へ

- (4) 偶発症アンケート (大嶋専務)  
 支部・本会連絡協議会で依頼  
 全国の歯科医師の死因 6番目に自殺 年齢は55歳。

- (5) 日本学校歯科医会予算決算特別委員会委員 (黒住副会長)  
 酒井会長就任。

- (6) 社保と国保審査委員連絡協議会 (小林理事)  
 7月22日(土) 18:00

6. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (大嶋専務)

日本歯科医師会が、平成17年度の、会員の死亡原因の順位を発表した。

1位 悪性新生物, 2位 呼吸器疾患, 3位 心臓疾患, 4位 脳血管疾患とここまでの上位4疾患は例年と変わらないが、注目すべきは6位に自殺が入ってきたことです。5人増加して年間に25人もの仲間が自ら命を断っている。そしてその平均年齢は55歳だという。

同年齢の私としては複雑な思いである。将来に期待が持てない社会に嫌気が差したのだと思われるが、今回の医療制度改革が原因の人もいと聞いている。誰かに何とかして欲しいと思いたいところだが自分のこととして本気で考える必要がある。



## 支部・本会連絡協議会 報告

平成18年7月2日(日)県内より支部長が蒸し暑いなかを一堂に会し、本会館5階大ホールにて標記の協議会が開催された。その概略を報告します。

### ●会長挨拶

本日はご苦勞様です。新執行部は会員益を追求するという事で3か月間活動してきております。今回の保険改定について点数が下がることは織り込み済みであったとはいえ、患者への文書提供、さらには署名まで算定要件とされたことは、性悪説の上に立った改定であり、我々歯科医師の自尊心が傷付けられるものであります。また、厚労省からは5回にわたる変更通知があり、今回の改定の杜撰さをあらわにしました。(現在の状況を乗り切るためには)日本歯科医師会と都道府県歯科医師会の協力が必要です。日本歯科医師会では全会員にアンケートを実施する予定です。各支部での周知・協力をお願いします。



支払い基金によると岡山県ではこの4月の支払額は前年同月比で94%、3月比では88%となっており、とても-1.5%では済まないと思われます。このような中、検討委員・社会保険部を様変わりさせました。支部長の先生方にはお礼を申し上げたいと思いますが、3か月間、20支部1名ずつ出て頂き、しっかり対応して頂いていると思っております。彼らはきめ細かい情報や知識を持っておりますので、是非支部でも活用して頂きたく思います。

また、ご存知のように医療制度改革法案が(国会を)通過しました。10月からは「高所得高齢者の三割負担」、実態はまだよく見えてはおりませんが「混合診療」などいろいろな問題はあります。要は診療報酬体系の見直し、医療の提供体制の見直し、保険者機能の強化の3点が大きな柱となっております。

本日ご出席の先生方には、会の運営にあたり忌憚の無いご意見を頂き、それを反映させる知恵をお借りすることによって、支部と本会双方向に情報を循環させたいと考えております。

私の理想は1,100名の会員がひとつの土俵の上で、一定の価値観を共有し、輪になり手をつないで、お互いの手の温もりを感じ、尊敬し合いながら議論し合うことです。その架け橋になって頂けるのは先生方以外にないと思っております。どうぞ意のあるところをお酌み取り頂きよろしく願いいたします。

私の理想は1,100名の会員がひとつの土俵の上で、一定の価値観を共有し、輪になり手をつないで、お互いの手の温もりを感じ、尊敬し合いながら議論し合うことです。その架け橋になって頂けるのは先生方以外にないと思っております。どうぞ意のあるところをお酌み取り頂きよろしく願いいたします。

### ●座長選出 藤井副会長

### ●報 告

#### ●会務全般について

#### 公衆衛生部 ・黒住副会長

本年度も三年目を迎えたランチプロジェクトの継続と、母子歯科保健、学校歯科保健、成人歯科

保健，障害者・高齢者歯科保健など各ライフステージに沿ったさまざまな事業展開を計画しております。幸いにも本年度も国の歯科保健にかかわる予算の中核であった8020推進特別事業の継続が決定され現在行政と事業の検討をいたしております。特に介護保険の見直しが18年度より行われ，高齢者歯科保健の一層の充実を見据え，新しく地域支援事業を視野に入れた事業企画を委員会にて調整中です。近年の傾向として各市町村単位の事業が増えております。各支部の対応も公衆衛生支部代表委員の先生のご協力と支部への連携が重要と考えておりますのでよろしくお願いいたします。

#### 公衆衛生部：高齢者・介護担当

18年度から介護保険に介護予防・新予防給付が導入され口腔機能向上リハも組み込まれました。高齢者地域振興施策についても歯科医療機関歯科医師会の関与が地域健康増進活動に必須となっております。今後は早期に県歯公衆衛生部と支部代表の介護・高齢者担当の先生にていかに地域振興施策に関与し高齢者健康増進に寄与できるか検討してまいります。

(藤澤理事)

#### IT推進委員会 ・黒住副会長

本年度より新しく設置された委員会で従来のネットワーク委員会の流れをより充実させたのにするために発足いたしました。会務に対しては各部との連携を持ちながらIT化の促進，会員に対しては2011年のレセプトのオンライン化を視野に入れたIT化への対応を会員にわかり易くサポートし，情報の共有化，HPの充実，経費の節減をめざし，活動していきたいと思っています。

- ①県歯ホームページの容量アップと会員ページの情報共有化促進について。
- ②県歯会館IT化と電話回線等IT利用での経費節減についてと，同時に支部県歯間連絡にIT利用促進にて経費節減と情報共有化について。
- ③プロジェクター投影にて領収証発行ソフトの暫定版プレゼンテーション，完成ソフト配布は希望する会員へ無料にて県歯より説明書付きでCD送付。

(藤澤理事)

#### 衛生学院 ・鈴木常務

1. 18才人口が減少しているので会員におかれましては周りにDHを希望する方が居ましたら是非本学院を紹介下さい。
2. 志願者募集のため学院教務担当者が7月中に県下43校を訪問します。近隣高校より問合せ等ありましたら対応宜しく申し上げます。
3. 本年より3年制に移行した結果，2年後の平成20年3月には本学院の新卒生は居りませんので今から求人対策ご注意ください。

**学術部** ・鈴木常務

1. 本年より高校ラグビー試合にマウスガード装着が義務化されました。本会としても社会的責任においてその作成（カスタムメイド）を10,000円前後で提供いただける医療機関を募集，支部毎に登録してHP等に掲載予定です。近日中に全会員にアンケートを送付しますので協力を宜しくお願い致します。

## 2. 本年の講演会・講習会予定

## ①岡山県歯科医師会救急蘇生講習会

(スタッフ・家族にも必要AEDの使い方)

10月22日(日)

## ②第134回学術集談会

(スタッフも含めた歯周病対策)

3月4日(日)

## ③その他(適宜)

- ・マウスガード作成のための講習会
- ・ゴシックアーチ・チェックバイト実習
- ・出張救急蘇生講習会

(渡里理事)

**広報部**

・山陽新聞6月4日朝刊，6月5日夕刊における「歯の衛生週間」広告について

・支部におけるメディア利用のアンケートについて

(東原理事)

**医療管理部**

## 1. 歯科医療安全に関するアンケート調査の実施

7月初旬に「院内感染防止対策に関するアンケート調査」を，全会員を対象に行います。ご協力をお願いします。

## 2. 歯科医院広告について

最近，不適切な歯科医院広告を散見します。医院広告の作製，掲載に際しては，お互いにルールを守って，会員相互の協調と秩序を損わないように注意して頂きたい。

## 3. 平成18年度歯科助手資格認定講習会の開催について

7月23日(日)より9月10日(日)の間，計7回の講習会が開催されます。本年度の講習会参加者は128名です。

## 4. 平成18年度医療管理部講演会

歯科医院経営論に関して多くの業績を持つ永山正人先生を講演者に予定しています。ご期待下さい。

演 題：新医療時代に対応した歯科医院経営論

日 時：平成19年2月24日(土)，午後6時30分

(竹下理事)

## ◎その他

### 大嶋専務

- ・名簿を作成中なので支部会員にfax番号の確認をお願い
- ・県歯100周年，学院50周年記念へのご協力をお願い
- ・支部訪問について
- ・「平成18年度歯科診療報酬改定に対する全会員緊急アンケート調査」について
- ・桜井充歯科ネットワークについて
- ・学院3年制移行に伴う生徒募集のお願い

### 藤井副会長

- ・警察歯科医会身分証明書の取り扱いについて

## 協 議

### ◎要望書（案）について

## 質 疑

- 今まで日歯が地方歯科医師会の意見や要望を聞き入れる姿勢やシステムが有ったのか。（津山支部）

大嶋専務 □日歯代議委員会においては事前質問が多く出されるが，それが確実に返ってきているとは言えなかった。新執行部に期待し，今後の動きを見て行きたい。



- 「災害救援義援金のお願い」文書に対する支部としての対応について。（和気支部）

大嶋専務 □日歯からの指示でお伝えしたが，義援金については，それぞれ支部もしくは個人でお考え頂くべきものとする。

- 保険改訂において，社会保険部と審査会に解釈の差異について。（津山支部）

伊丹常務 □審査委員や検討委員の連絡協議会を開いて徹底させて行きたい。

- 遠隔地支部の会議等出席負担軽減について（津山支部）

黒住副会長 □県歯会館から離れた支部の先生方の委員会など出席につきましては，大変なご労力を払っていただいていることを充分承知しております。現在，県歯の事務室のIT化に伴い，NTT系のプロバイダを導入し遠隔地との光ファイバーを通じたインターネット会議室などの構想を本年度立ち上げたIT委員会で検討しております。津山支部など離れた地域とネット会議が実現するよう，まずはモデル的な検証を充分していきたいと思っております。

■今般の大合併において、支部と旧市町村の公衆衛生担当者との間に影響が出ているが、どのように関係団体への働きかけを行っていくのか。(御津支部)

平岩理事 □例えば岡山の場合だと市内5支部連絡協議会の中で話し合いをして、さらに県歯を交えて交渉していく方法がよい思う。

■岡山市休日急患歯科診療所は開設から約15年経過しており、ユニット等も老朽化してきているが、県歯としては今後休日急患歯科診療所についてどのように考えているか。(岡山支部)

平岩理事 □市民病院の移転の噂もあり随時情報を入れながら大きな変化がないうちはとりあえず補修費を提供して頂いて、来年度予算を立てる前に話し合いの場を持ちたい。

■障害程度区分認定審査会及び介護認定審査会参加について、内容的に非常に判り難いので資料をお願いしたい。(倉敷支部)

藤井副会長 □回答は次の機会にいたします。

■マウスガードの価格について

鈴木常務 □現在のところ、高校生以下でスポーツを対象としたマウスガードに関しては、1万円前後を参考価格としたい。

■サーベイヤーの出前講座をやっていただきたい。

大嶋専務 □今後やって行きたい。

■厳しい状況の中で、政治というものが非常に重要だと考えるが、会として今後どう取り組んでいくのか。

大嶋専務 □我々の為に動いて下さっている方には目に見える形で応援して行きたい。本会として何かをする事は考えていないので、個人レベルで応援出来るという方には是非連盟にご参加をお願いしたい。

●閉 会 黒住副会長

(広報部/黒瀬尚彦・高橋 貢)

## 会長インタビュー

さる7月4日(火)梅雨空の少し蒸し暑い夜の午後8時より、県歯会館会長室に酒井昭則新会長を訪問し、これから我々会員を引っ張っていただくリーダーの横顔を拝見したく、今後の抱負も含めインタビューを行った。



### □会長御自身から、学生時代までのプロフィールをエピソードなど交えてご紹介いただけますか？

子供の頃はおとなしいいい子だったと思いますよ。中学から中高一貫の金光学園に汽車で通学しました。校風は、勉強したい者はする、しない者は放っておくというもので、私自身は6年間あまり勉強しませんでした。実は高校時代には歯科医師を目指していたわけではなく、新聞記者になりたかった。NHKドラマ「事件記者」などの影響があったかもしれません。その当時はいわゆる旧六大学と東京医科歯科大、阪大、広大しか歯学部がない時代で、団塊の世代と歯学部人気为重なり、志願者の多い頃でした。大学生活も勉強は熱心にはしませんでした。楽しかった。

高校時代の同級生で関西地区の他大学へ進学した者ともよく遊んでいました。大学紛争が激しかった時代で、彼らの影響を受け左がかった本もけっこう読みました。6年間よく遊びましたが、その当時の経験が今、考えると血となり肉となっているように感じています。人間は経験則で判断し、行動すると私は考えています。そういう意味でも、青春時代の様々な経験が人間形成に多大な影響を与えているように思っています。

### □IT推進が始まって3ヶ月たちましたが、手ごたえはいかがですか？

日本の総人口の七割がインターネットを使っています。県歯としても会員益を考え、領収証ソフトなどのソフト開発やホームページの充実を図り、IT弱者に配慮したIT推進を行っていきたい。IT委員会には、傑出した先生方が多くおられます。彼らの力を如何なく発揮できる土壌づくりこそが私の仕事だと考えています。

### □今回の執行部の画期的改革ともいえる社保検討委員による支部ネットワーク化について

社保は会員の生命線と考えており、時代背景でさらに厳しくなると考えられます。リスクに対応でき



る能力を養っていただけるように、そのための情報伝達を身近なところで少人数で行いたいと思います。とくに岡山支部は360余名と大所帯なので多くの検討委員を配置しフォローしていくつもりです。

### □全執行部からの引継ぎともいえるブランチプロジェクトですが、新執行部として何か変えたいことがありますか？

ブランチプロジェクトに関しては、フォローしながら基本的には各支部にお任せし、他支部の代表者の参加や相互間の研修、また情報交換を行うことにより、より一層活性化させたいと考えています。

### □選挙改正について

今回の選挙は初めての全会員による直接選挙となりました。今後もこの形を維持していきますが、なにごぶん不慣れなため会員の先生方にご迷惑をおかけしたところもありました。

今後改善すべき点をよく検討し、より良い選挙制度を確立していきたいと思っております。

また新しい試みとして、候補者を一堂に会して討論会を開くのも面白いんじゃないかと思っております。

### □学院長・連盟会長人選について

学院長は教育に対する熱い情熱をお持ちの小林先生に、連盟会長は日歯とのパイプ等実績を重視して原先生にお願いいたしました。会長として会務に専念するために、お二人の豊富な知識と経験をお借りして、まさに適材適所の人選ができたと自負しております。

### □広報部より酒井会長へ……

#### ・オープンザ理事会に酒井会長による「今月の視点」を掲載したいのですが？

毎月1回、広報部の取材によるインタビュー形式で行い、歯科界あるいは社会情勢に関する1ヶ月間の感想のようなものを掲載しましょう。ただし性格上、辛辣なものになる可能性は高いかもしれませんよ。

#### ・会員の家族も参加できるような大規模なイベントを企画しては？

支部対抗による運動会・球技大会（野球・テニス）などのイベントを企画し、バザー・露店・演奏会などのアトラクション等を同時に開催すれば面白いかもしれません。

家族も楽しめる企画も検討しても良いかもしれません。文化部には検討するよう、その旨伝えます。

#### ・新規入会の会員へ、一言お願いします。

県歯は常に全力を挙げて会員の「益」を求め、それを守るために努力していきます。

それぞれの先生は私どもが提供する情報の中から、「益」になることを自分で掴んでいただきたい。

### ○酒井会長から広報部へ……



会報誌は、第一に情報の伝達手段でなければならない。そして出来るならば双方向に帰ってくるものであり、決して一方通行であってはならないと考えています。

あくまでも組織は100%構成員のために存在しなければならない。言い換えれば「会員益」を最優先に考えた会報づくりをお願いしたい。

### ☐インタビューを終えて

小林前会長を6年間支え続けた切れ者の専務というこわもでのイメージを抱いてインタビューに臨んだのだが、それとは裏腹に気さくにエピソードを初めとしていろいろな話題もたくさん飛び出し、終始なごやかな雰囲気であった。

その中で「小林前会長は会員益を守るためにと自分で決めた事には頑として一步も譲らない強いところがあった。私もその路線を継承していく所存ですが、他人の意見で躊躇する弱いところがある。その弱さを会員の先生方で支えていただきたい」という言葉が印象的であった。いろいろな意見に耳を傾け、より良い方針や手段を練り上げ実行していくという、酒井新会長の小林前会長の強いリーダーシップとはまた別のカラーを垣間見た瞬間でもあった。

歯科界にとって先の見えない難しい時代であり、酒井新会長の手腕に期待するものは大きいと思う。



(広報部／鈴木聖次，東原慶和，中村慶男，黒瀬哲也，熊代直樹，黒住和義)

# Monthly Dental News Review (24)

平成18年

6月14日(水) ▶日医協・診療側委員 7人に— 歯科委員1人減の可能性大  
医療制度関連法案, 参院本会議で可決

支払側 8人→7人, 診療側 8人→7人, 公益側 4人→6人  
に変わる。

15日(木) ▶社会保障番号制度導入—日医が「反対」会見……管理医療導入の恐れ強調

16日(金) ▶歯科医師過剰問題—文化省と調整で協議—川崎厚労相が参院厚労委で答弁

桜井充議員(民主)の質問

「歯科医師は供給過剰なのに一切手をつけていないのはどういうことなのか」

川崎厚労相の答弁

「文科省と話合ってるが良い返事はもらってない」と述べ、「全体の数を見たときに何らかの対策を打たなければいけない状況にある」との認識を示した。

また、桜井議員は同問題を踏まえ、「供給過剰にあるからこそ過剰診療しないと生活できない人が多いと聞く。どのように解決していくのか」と大臣の決意を求めた。

川崎厚労相「……調整しなければいけない課題だ」と指摘、日歯の意見を踏まえながら文科省と協議する考えを明らかにした。

一方、桜井議員は18年度改定で大幅に増えた文書提供の独自調査について、「(行革に関する特別委員会で)関係者に読んでほしいとお願いしていたが、結果厚労省はどのように受け止めているのか」と厚労省の見解を求めた。

水田保険局長は1人当たりの時間については「4分から10分はかかるとみている」として、同議員の調査と違いはないとの見解を示した。しかし、事務負担については「レセプトの記載や運用前の簡素化など事務負担の軽減に配慮している」と答弁した。

▶日薬—医療制度改革関連法の成立を高く評価

「薬局」が「医療提供施設」と法律上位置付けられる

▶歯科医院数(厚労省の施設動態調査)前月比83軒増…67,268施設

(平成18年3月末現在)

20日(火) ▶自民党の歯科系議員の中原, 関口, 新井議員が大臣に陳情

特措法の存続, 平成18年度診療報酬改定における改善などを求める陳情

川崎厚労相……問題点を文意にまとめて提示するよう求め, 一定の理解を示す

6月23日(金) ▶日歯会員が6万5千人を突破

増加数は106人で過去10年で最低  
(平成18年3月末現在)

日本歯科医師会会員年代別構成表

年 度	平成12年度末 (平成13年3月31日現在)		平成17年度末 (平成18年3月31日現在)	
	年 齢	人数	割合	人数
20歳代	160	0.3	73	0.1
30歳代	10,267	16.1	6,350	9.8
40歳代	22,158	34.7	20,163	31.0
50歳代	14,725	23.1	20,447	31.4
60歳代	7,099	11.1	8,208	12.6
70歳代	6,453	10.1	6,042	9.3
80歳代	2,481	3.9	3,115	4.8
90歳代	489	0.8	650	1.0
100歳以上	9	0.0	7	0.0
合 計	63,841	100.0	65,055	100.0
平均年齢	52歳3カ月		54歳8カ月	

\*数値は本会会員管理システムデータによる。

26日(月) ▶日歯—「保険免責制」の影響を分析

入れ歯調整で3~4割高

「保険免責制」(1000円まで本人負担)が導入された時の  
歯科における実質患者負担割合

【例1】「入れ歯が壊れたので直してほしい」と来院。		※「保険免責制」の場合	
<1日目 初診時> 入れ歯の修理と調整 をする	初診料	180点	
	義歯修理料	250点	
	義歯調整料	60点	
	合 計	490点(4900円)	
	本人支払	(1割) (3割)	本人支払 1390円~2170円 負担割合 2.8割~4.4割
-----			
<2日目 再診時> 「少し当たるので直し てほしい」と再来院。 調整して終了	再診料	38点	
	(義歯調整料は同月の2回目 以降の算定は出来ない)		
	合 計	38点(380円)	
本人支払	(1割) (3割)	本人支払 380円~380円 負担割合 10割~10割	
-----			
《2日間 合計》		528点(5280円)	
本人支払	(1割) (3割)	本人支払 1770円~2550円 負担割合 3.4割~4.8割	
【例2】「むし歯で噛むと痛い」と来院。		※「保険免責制」の場合	
<1日のみ> むし歯の治療をして 終了	初診料	180点	
	むし歯の処置からつめるまでの一連の治療	120+43+52+11+14点	
	合 計	420点(4200円)	
	本人支払	(1割) (3割)	本人支払 1320円~1960円 負担割合 3.1割~4.7割
		420円~1260円	

▶健保組合全体の6割が赤字に……

1,546組合の平成18年度予算が1,091億円赤字になると発表。拠出金関係で老健拠出金は1兆1,605億円で前年度より6.9%減少したが、退職拠出金は9,437億円で16.6%増だった。

27日(火) ▶日歯・死因調査

6位にある「自殺」が増加傾向

平成17年度に死亡した694人のうち、死因のトップは「悪性新生物」224人で次いで呼吸器疾患、心臓疾患、脳血管疾患と、この上位4つまでの順番はここ10年変わっていない。

平成17年度 福祉共済制度加入会員の死因調査

順位	死因	人数	割合	最高年齢	最低年齢	平均年齢
1	悪性新生物	224	32.3	95	46	73.6
2	呼吸器疾患	152	21.9	104	43	83.2
3	心臓疾患	96	13.8	97	43	77.2
4	脳血管疾患	55	7.9	100	38	80.1
5	肝・胆疾患	26	3.7	99	46	68.7
6	自殺	25	3.6	78	38	55.8
7	老衰	24	3.5	98	80	91.0
8	腎疾患	23	3.3	98	53	81.7
8	その他	23	3.3	95	39	69.0
10	糖尿病	22	3.2	96	50	75.9
11	消化器疾患	12	1.7	103	45	72.8
11	事故	12	1.7	92	44	73.0
	計	694	100.0	104	38	76.7

※日本大学松戸歯学部麻酔学教室の調査協力による。

6月 28日(水) ▶健康保険組合連合会は、1千万円を超える高額レセプトの件数や最高額を  
発表——過去最高の115件

平成17年度高額レセプト上位10位

順位	月額医療費	主傷病名	年齢
第1位	34,953,330円	血友病A	20歳
第2位	33,507,700円	突発性血小板減少症	55歳
第3位	24,420,110円	血友病A	58歳
第4位	23,202,880円	拡張型心筋症	23歳
第5位	22,277,920円	多発性肝嚢胞	51歳
第6位	21,768,260円	血友病B	23歳
第7位	21,651,990円	血友病A	16歳
第8位	21,432,930円	拡張型心筋症	44歳
第9位	21,415,150円	血友病A	16歳
第10位	20,956,100円	血友病性関節症	29歳

29日(木) ▶支払基金3月分

歯科、件数で4.7%増  
金額も2.2%増  
(対前年同月比)

診療種別支払確定件数及び金額

(18年3月診療分)

診療種別		件数	対前年 同月比	構成 割合	金額	対前年 同月比	構成 割合
		千件	%	%	百万円	%	%
総計		73,962	92.6	100.0	921,994	96.5	100.0
医科	計	43,596	90.6	58.9	670,912	95.6	72.8
	入院	1,005	96.7	1.4	301,726	98.1	32.7
	入院外	42,591	90.5	57.6	369,187	93.8	40.0
歯科		9,282	104.7	12.5	88,911	102.2	9.6
調剤		21,053	92.1	28.5	139,715	97.0	15.2
食事療養費		(917)	96.6	—	21,268	96.8	2.3
訪問看護療養費		31	110.7	0.0	1,188	111.4	0.1

(注)総計の件数は、食事療養費を除く数値である。

7月 3日(月) ▶支払基金4月分……医科・歯科とも「件数・金額」減少

歯科 件数 7.8%減  
金額12.4%減 ) (前月比)

7日(金) ▶平成18年度診療報酬改定アンケート 請求点数「減った」7割超す

10日(月) ▶社会保障分野……5年で1.6兆円の削減

全体では歳出14兆円の歳出削減を盛り込んだ「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」(骨太方針)を経済財政諮問会議が決定した。

今後10年を「新たな挑戦」と位置付け、2010年代初頭までに政府の基礎的財政収支を黒字にすることを目標にした。

11日(火) ▶介護の現場の主役は女性——厚労省・平成17年度介護実態調査

労働者の8割が女性、平均年齢が43.5歳

## 平成18年度 第3回 社会保険部検討委員会報告

平成18年6月3日(土) 15:00～19:00

### 1. IT推進委員会より領収書発行ソフトの説明

公衆衛生部 藤澤理事より具体的な説明を受ける

### 2. 報 告

- 1) 平成18年度5月新入会員 1名
- 2) 診療報酬改定講習会
 

5月13日(土)	18:30	玉野支部	西岡・橋本
5月24日(水)	20:00	岡山支部	小林・石戸
- 3) 個別指導(4医療機関)
 

5月24日(水)	15:00～17:00	立会い	伊丹・小林
----------	-------------	-----	-------
- 4) 診療報酬改定に伴う記載要領の作成小委員会
 

5月19日(金)	20:00	5月23日(火)	20:00
5月26日(金)	20:00		
- 5) 岡山地方社会保険医療協議会
 

5月30日(火)	13:30	齋藤	
----------	-------	----	--
- 6) 保険医療関係機関連絡協議会
 

6月1日(木)	14:00	岡山薬業会館	小林
---------	-------	--------	----
- 7) 社保相談窓口報告
- 8) 矯正専門医療機関へ矯正治療に関わる関係通知, 記載要領送付
- 9) 「社会保険部より緊急のお知らせ」と「明細書形式の新点数表」を会報付録として送付

### 3. 行事予定

- 1) 診療報酬改定講習会
 

6月14日(水)	19:00	真庭支部	西岡・田頭
6月14日(水)	19:30	瀬戸内支部	小林・友澤
- 2) 個別指導(4医療機関)
 

6月22日(木)	15:00～17:00	立会い	伊丹・西岡
----------	-------------	-----	-------
- 3) 第4回検討委員会
 

7月1日(土)	15:00		
---------	-------	--	--

### 4. 協 議

- 1) 情報提供文書について
- 2) 診療報酬改定に伴う記載要領の作成について
 

次回小委員会の予定	6月15日(木)	20:00	
-----------	----------	-------	--
- 3) カルテ様式の変更について
- 4) IT推進委員会作成の領収書発行ソフトについて
- 5) 支部からの質問
 

小田支部からの質問につき協議		
----------------	--	--
- 6) 新入会員社保研修会について



次回委員会で委員を選出し日程を決定。

記載要領配布後、10人単位くらいでマンツーマンで実施予定。

7) 審査上の問題点について

8) 審査委員・検討委員連絡協議会について

第1回は検討委員会主催で実施

9) 今回の診療報酬改定における問題点、要望等の収集について

次回委員会までに、今回の改定の問題点、不満、要望等につき

支部会員の声を委員会に提出していただきたい。

## 医療管理部

# 第47回日本歯科医療管理学会総会・学術大会報告



『歯科医療変革の時代—新たなる旅立ち』のテーマで、平成18年7月1、2日、札幌において開催され、特別講演、市民公開講座、一般講演、およびポスターセッションが行われた。

特別講演では、坂野雄二先生（北海道医療大学心理科学部教授）が「歯科診療と心身相関」と題して、多様化する歯科受診患者の疾病構造の変化に対応すべく、歯科、口腔外科的には問題の見られないものの強

く口腔内症状を訴える患者等への、実際の歯科診療における心理学的問題点やその解決法について述べていた。

市民公開講座では、本年度の県歯医療管理部講演会の講演者をお願いしている永山正人先生が座長となり、武田秀勝先生（札幌医科大学保健医療学部教授）が「運動と食事が育む健康家族」と題して、健康寿命延長のための“運動”と“食事”の重要性について話された。多くの一般参加者があり好評であった。

一般講演とポスターセッションでは、合わせて35題の多種多様な研究成果が発表された。

**報 告****医療管理部****◎第1回委員会**

4月19日(水), 午後8時～, 第5会議室

1. 医業経営財務委員会, 医療管理・コデントラル委員会の委員構成と正副委員長の選出

医業経営財務委員会

委員長 本郷 弘, 副委員長 西田明弘

医療管理・コデントラル委員会

委員長 谷 俊彦, 副委員長 城山 博

2. 委員会の事業展開について
3. 平成18年度歯科助手資格認定講習会について

**◎第2回委員会**

6月14日(木), 午後8時～, 第6会議室

1. 平成18年度医療管理部講演会の講演予定者の選出について

永山 正人先生(日本医療管理学会副会長, 札幌市開業)に決定した。

2. 医業経営財務委員会, 医療管理・コデントラル委員会の本年度事業内容について
3. 平成18年度歯科助手資格認定講習会について

日程, および担当講師の決定

**◎第3回委員会**

7月11日(火), 午後8時～, 第5会議室

1. 平成18年度歯科助手資格認定講習会講習内容について

**◎第1回正副委員長会**

5月10日(水), 午後8時～, 第1会議室

1. 平成18年度歯科助手資格認定講習会について

2. 医療管理部の年間事業内容の確認と委員会運営について

(1)医業経営財務委員会 「歯科医院の安定経営」を主なテーマにして経営財務に関する情報提供を行う。

(2)医療管理・コデントラル委員会 「歯科医療安全」に関する事業展開をし, ヒヤリ・ハット情報のデータベース化など会員が共有できる情報提供を行う。

3. 医療管理情報の会報掲載について

**◎第2回正副委員長会**

5月30日(火), 午後8時～, 第1会議室

1. 平成18年度歯科助手資格認定講習会について

2. 平成18年度医療管理部講演会講演候補者について

3. 本年度秋期日本医療管理学会中国支部総会・学会の演題とその準備について

4. 院内感染防止対策アンケート調査内容の検討

**◎学会**

7月1日, 2日(土, 日)

第47回日本歯科医療管理学会総会・学術大会(札幌)

**\* 休館のお知らせ \***

**休館日 8月13日(日)～8月15日(火)**

上記期間の間, 本会会館を休館させていただきます。

大変ご迷惑をおかけしますがご留意下さいますようお願い致します。

## 第17回 日本老年歯科医学会 総会・学術大会 報告

6月1日～2日、沖縄コンベンションセンターにて開催された日本老年歯科医学会に参加してきました。メインテーマは「長寿に向けて一歯と口腔の健康」で、3題の講演、5題のシンポジウム、2題のランチョンセミナー、県民フォーラム、123題のポスターの発表（以下参照）と盛会に行われました。テーマ上、歯科医師、歯科衛生士以外に、医学、行政、栄養学、理学、看護学、人類学、考古学などの分野からの講師や参加者があり、また、中国、韓国、ラオスからの報告もあるなど、広い視野の中で歯科を捉え考えていくことが要求され、閉塞しがちな歯科界にとっては、グローバル化の観点からも有意義な学会と思われました。

プログラム・抄録集を事務局に置いておりますので、ご希望の方はご覧下さい。ここでは、特に注目された内容について掻い摘んでご報告いたします。

シンポジウムⅡでは、今年度から介護保険に取り入れられた“介護予防・新予防給付”についてのディスカッションがありました。シンポジストの一人で厚生労働省介護予防検討委員会主任研究者の植田耕一郎先生（日本大学歯学部教授）からは、これにいかに関科が関わっていくべきか、という発言がありました。この施策は、要介護の水際の方々が必要状態になってしまうのをできる限り予防することを目的とし、生活機能の低下している対象者に対して、機能の向上、機能低下の予防のためのプログラムが実施されます。着目すべきは、3大項目として、「運動器の機能向上」「栄養改善」とともに「口腔機能の向上」が挙げられていることです。すなわち、我々の患者の中で対象となるかもしれない方には、選定受診を勧奨することができ、また、ケアプランや実施事業の中で、口腔内の治療が必要とされた場合には、地域包括支援センターやサービス担当者等を通じて、歯科医院へ患者紹介がなされるケースが出てくるだろうということです。介護関係の職種の方々は無論のこと、一般の方々においても『口腔機能の向上』に対する関心は益々大きくなることと思われ、歯科医師、歯科衛生士ともに、他職種との連携を深めていくこと、専門職としてリーダーシップを発揮していくことが求められるだろうということです。そして、その向こうには新たな歯科の発展の領域がある、という内容でした。

シンポジウムⅢでは、“8020の人がほんとうに長寿か”という問いに対するディスカッションがありました。生命予後の調査にはさまざまな要因が関与しているため、相当大規模な疫学調査を行わないといけないとのこと、今回の発表では、沖縄県内、5000人規模、15年間の追跡調査の結果が示されました。80～89歳の年齢群では、男女ともに歯数が多いほど生命予後は有意に高く、男では約2倍、女では約1.5倍の生存率でした。また、別の演者からは、現在歯による咬合のない高齢者では、義歯を装着していない者は装着者に比べて1.52倍死亡率が高かったことが報告されました。歯を失うような生活悪習慣そのものが生命予後の一番の要因であるといわれており、歯や咬合の喪失の直接的な要因についてはまだ十分に評価されているとはいえない段階ですが、上記のような結果から、残存歯数や咬合の有無と長寿の間には有意な相関関係があることがわかっています。

県民フォーラムでは、後段に、沖縄県出身で舞台女優の北島角子さんによる一人芝居の上演がありました。数々の表彰を受けられている沖縄では有名な方で、演技は大変素晴らしく印象的なものでした。題材は、孫を前にしたおばあちゃんを演じた、どこにでも見られるようなごく普通の風景でしたが、健康で長生きし、家族や周囲の人とかかわっていけることが、如何に幸せなことであるかを、さりげなく、そして、あらためて感じさせてくれる舞台でした。私も、健康に貢献する歯科という仕事にたずさわっていることへの幸福感や責任感、日々の仕事をまた頑張ろうという元気のもとを、もらうことができました。

戦前の日本人の平均寿命は50歳代、現在は男性78歳、女性81歳。ピンピンコロリで長寿を全うしたいものですし、患者のピンピンコロリに貢献していきたいものです。

(大森 潤)

## 演題概要

会長講演「高齢者の口腔癌治療を考える」

特別講演「国立大学法人化後の琉球大学医学部・医学部附属病院について」

教育講演「老年歯科医学の登龍と進み方」

ミニシンポジウム「老人の嚥下と咀嚼」

シンポジウムⅠ「高齢者歯科診療におけるリスクマネジメント」

シンポジウムⅡ「介護保険と歯科衛生士」

シンポジウムⅢ「長寿と現在歯数（8020の人が本当に長寿か）」

シンポジウムⅣ「長寿県沖縄のルーツを探る」

ランチョンセミナーⅠ「睡眠時無呼吸症候群とメタボリック症候群」

ランチョンセミナーⅡ「栄養管理における口腔ケアの重要性」

県民フォーラム「長寿に向けて一歯と口腔の健康―」

ポスター発表；口腔ケア22題，訪問診療11題，認知症5題，実態調査15題，介護予防11題，

加齢変化7題，口腔乾燥5題，摂食嚥下10題，歯科診療6題，口腔内環境3題，

リハビリテーション3題，口腔機能・機能評価8題，口腔癌5題，基礎研究5題，

その他7題

## 平成18年第1回岡山県歯科医師会生涯研修セミナー 後記



去る6月17日(土)19:30より学術部の新企画として、標記セミナーが「わかる、できる、ためになる！これで大丈夫サベヤーワーク。ブリッジ応用編」と題して開催された。

渡里浩明理事の司会進行の下で開会に先立ち酒井昭則会長の挨拶が行われ、次いで座長の毛利行雄委員長より講師紹介がなされた。そして講師の近藤康弘副委員長の講演は動画を交えた大変分かり易く丁寧に纏まったものでした。

まず、サベヤーを使う意義と目的として、①6歯以上のブリッジは必ず犬歯を含む。②曲線をなす各支台歯の軸面全てに平行性が必要である。③サベヤーによって診断と検査、記録も行うこと。

次に、模型の調整において雲台に装着する時の重要点は、①模型基底面と咬合平面は平行。②基底面と後面は直角。

さらにワンポイントアドバイスとして、①非可動式の雲台をスムーズに動かすには基板上に「加熱重合床用レジン粉末」を使用するのが便利。②模型上において即重レジンでレジンキャップを作製し、平行性の確認の目安にする。模型上で着脱方向を決定し、口腔内に装着して再度確認する。これにより過度な削合が防止できる。

また、臨床上の問題点として、支台歯の歯軸が約30°以上の差があると、ワンピースキャストブリッジでは困難であること。6歯以上の場合、サベヤーの使用と加えて、チェックバイトも行うことが重要ではないか。なぜなら、チェックバイトを行わない場合、生体との誤差が拡大しやすく調整量も大きくなる。したがって誤差を抑えるには、調節性咬合器の使用が必要であることを強調された。



日常の臨床においてサベヤーは、パーシャルデンチャーのクラスプの設計・診断に使用することが多いと思われる。しかし、臨床のレベルアップと患者さんのためには「たかがサベヤー、されどサベヤー。」であると感じた。聴講された会員の皆様には文字通り「わかる、できる、ためになるセミナー」だったのでないでしょうか。質疑応答後、藤井龍平副会長の挨拶で盛会裏のうちに閉会した。閉会後もホワイエに展示してあるサベヤーを実際に手にとって触れてみる会員の姿が多くみられた。

(池田 泰章)

予 告

平成18年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会

—あなたもなれる！命の恩人。救急蘇生法のイロハ教えます—

会員・スタッフおよびご家族の方々に歯科医療関係者の最低限習得すべき救急蘇生法についての講演と希望者への実習を行います。皆様お誘い合わせの上ご参加を宜しくお願いいたします。

日 時 10月22日(日) 10:30～16:00

場 所 岡山県歯科医師会館5階大ホール

日 程 (第1部) 10:30～12:00

演 題 「歯科医療関係者のためのAEDを用いた救急蘇生法」

講 師 小川克昌先生 (吉備支部：学術部救急蘇生講習班インストラクター)

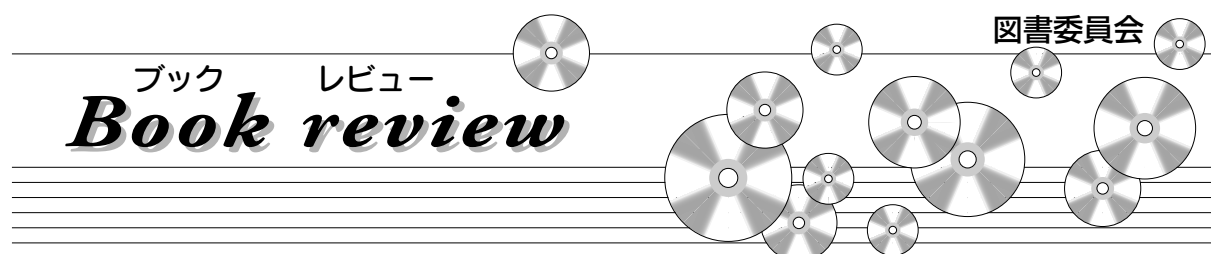
(第2部) 13:00～16:00

演 題 「歯科医療従事者のための救急蘇生法の実習」

講 師 学術部救急蘇生講習班インストラクター

参加費 無 料

◎詳細は9月号に掲載します。



歯学生のパーシャルデンチャー 第4版

(医歯薬出版)

本書は基礎編と臨床編に分けられている。

基礎編では、まず咬合をとりあげて、補綴処置に対する咀嚼系の反応を重視し、可撤性局部義歯の占めるシチュエーションと特徴を明らかにしたうえで、そのメリットをたかめデメリットをなくして用途をひろげるという動向を強調してある。臨床編は、当然ながら常に病者と歯科医師との人間関係を基盤にしている。可撤性局部義歯に関する術式を主としているが、すべてブリッジや総義歯にも通ずるものである。我々臨床医にとって再認識・再発見することができる一冊である。

新常用歯科辞典 第3版

(医歯薬出版)

1970年に初版を発刊し、11万部以上を数えるロングセラー書である。現在、収載した用語総数は8200語、読みやすさと使いやすさを心がけ、前版のA5判を受け継いでいる。所々に写真、イラスト、X線写真などみられページをめくるだけで再認識、再発見することが多く、専門外の言葉や遠ざかっていた語句を簡単に再確認でき、座右の書として広く活用できるものである。



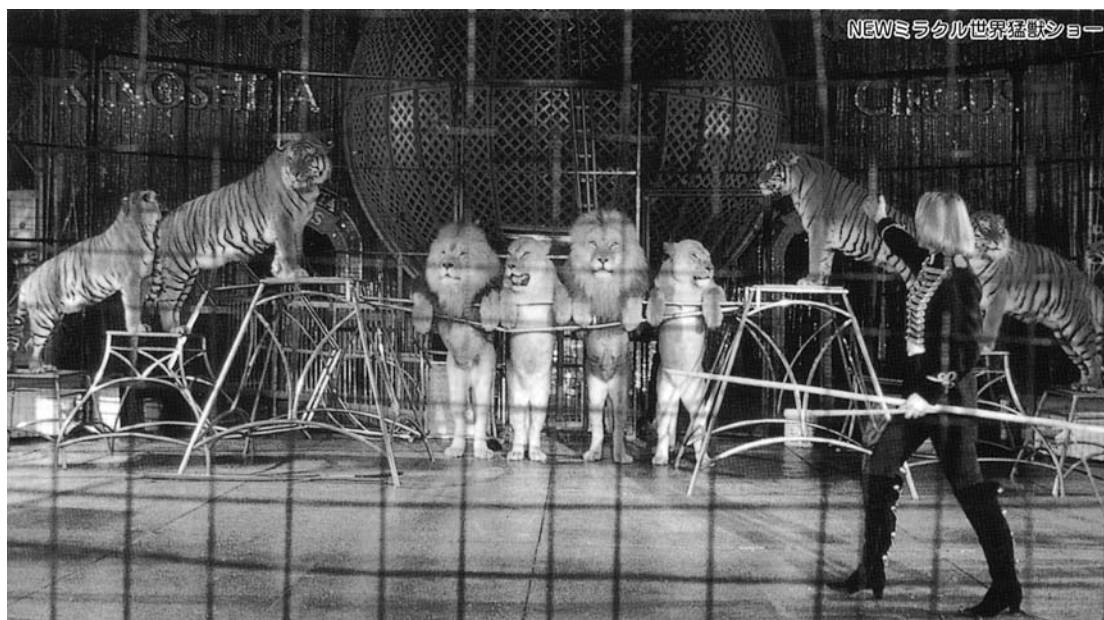
## スーパーミラクル イリュージョン 木下大サーカス観賞のご案内

夢と勇気と感動と。熱き挑戦者たちの奇跡のステージ！

興奮と感動に満ちた栄光百年を超えた記念ツアー、「木下大サーカス」4年ぶりの岡山公演（当日券 大人2,800円、子供1,800円）を下記のとおり格安料金にてご案内いたします。ご家族、従業員お誘いの上、多数のご参加をお待ちしております。

日 時	平成18年9月3日(日) 15時20分公演 14時30分現地集合、受付
場 所	岡山操車場跡地広場 J R北長瀬駅徒歩1分
参加費	会員、家族、従業員、従業員家族 大人1,000円、子供（中学生以下）500円
申し込み	付録のFAXシートにて県歯事務局（宮脇）まで FAXシートが不足の場合はコピーしてお申し込み下さい。
締め切り	8月11日(金) 必着 先着 500名様限り 参加者の方には後日詳しい案内を送ります。

尚、歯科医師会団体入場券は一般席となっておりますので、リングサイド席等特別席御希望の方は事前にローソンチケット、チケットぴあにて指定席券のみ別途お買い求め下さい。当日空席がある場合は、特別席をお買い求め頂くことも可能です。



## 倉敷支部

## 「第30回歯の健康フェア」

平成18年6月4日(日)にライフパーク倉敷にて「第30回歯の健康フェア」が県歯ブランチプロジェクトの一環として実施されました。ここに簡単ではありますが報告させていただきます。

当日は天気も良く、朝10時からにもかかわらず、かなりの家族連れの方が入り口に並んでおりました。10時の開始とともに受付に行列ができ、リピーターの方はお目当ての会場へと、なかなかの出足でした。およそですが総合受付では2,000名余り。講演会300名。フッ素530名。各コーナー合計1,800名余りでした。



挨拶する酒井会長

さて今年の催し物は①わくわく子供のコーナー。②いきいき大人のコーナー。③特別講演会。④健康倉敷21コーナー。の4つから構成されていました(展示ブース含む)。毎年、何をやるか、誰を呼ぶか、マンネリにならないように公衆衛生部の先生方の努力には頭の下がる思いです。

## ①わくわく子供のコーナー

ここでは人形劇、予防、体験、指型があり毎年家族連れの方たちで一杯になります。特に最近では川崎医療福祉大学の劇団「結」の学生さんの協力でお歯に関する人形劇が好評で、今年も劇の部屋はちびっ子達で一杯でした。

予防コーナーは健診、TBI、無料フッ素塗布(6歳未満)でここも毎年混雑No.1コーナーで、担当の先生方が毎年改良を重ねて以前よりスムーズに流れていました。会場を2つ使って1つは健診、衛生士会による指導、もう一方で塗布を行っていました。

指型は毎年恒例で、技工士会の協力により小さな子供に思い出の一品を作りました。

他のコーナーでは健口おやつ、口腔内写真、咬む力測定。人工歯と箸を使ったゲームなど去年とは趣向が違い子供達も楽しそうでした。



集団ブラッシング指導



親子で夢中の「歯し王選手権」



ポスター表彰を受けた松田和洋さんと古市倉敷市長(右から2人目)

## ②いきいき大人のコーナー

歯科相談では歯並びに関する質問が多いため今年から矯正の先生による窓口を置きました。隣では岡山大学歯学部口腔外科の先生によって口腔がん検診が行われて、100名弱の受診者がありました。他ではカムカムレシピなど健康と口腔に良いメニューや口臭測定、歯の色測定。また変わったところでは口に関する川柳の発表がありなかなかおもしろい作品が投稿されていました。8020達成者を写真と共に紹介したりと会場を目一杯使って展示、発表していましたがレイアウトの工夫により乱雑にならず人は多くても流れはスムーズでした。



順番待ちの大人のコーナー

笑いの絶えなかった  
向井先生の講演会

## ③特別講演会

講演会会場では、斎藤 豪会員の司会進行の下、午後1時30分より岡山県歯科医師会 酒井昭則会長、倉敷歯科医師会 若林徹也会長、古市健三倉敷市長による開会挨拶が行われた後、ポスターに採用された図画を提供してくれた児童への表彰があり、講演会へと進行しました。

毎年誰を呼ぶか頭を悩ますところですが、今年は宇宙飛行士、向井千秋さんのご主人で慶応医学部助教授の向井万起男先生をお招きしました。独特の風貌でお馴染みだとは思いますが、「女房は宇宙飛行士」という演題でしたがウィットに溢れご自分と奥様の事、アメリカでの出来事など大変面白いお話が聞けました。



挨拶する若林倉敷歯科医師会会長

## ④健康倉敷21コーナー

今年行政（保健所）から参加して頂き体力測定や健康測定、展示などをして頂きました。マスコットキャラクター健康くらちゃんのぬいぐるみもやって来てちびっ子達と記念写真を撮っていました。またこの会場の隣半分が介護部、訪問診療部の先生によって寝たきり、身障者の方たちの口腔ケアに関して担当して頂きました。

毎年このフェアを開催するにあたって公衆衛生部、実行委員の先生方の努力、会員の先生方の協力には頭の下がる思いです。また衛生士会や技工士会もやり繰りしての参加もありがたいです。今年は行政（保健所）も参加していただきました。これからも行政側にもどんどん参加してもらおうと良いのではないのでしょうか。

30年も続けるのはなかなか容易ではありません。継続は力なりとよく言いますがこのフェアを通じて市民の健康、健口の向上の力になればと思います。「第30回歯の健康フェア」について大雑把ではありますがモニター報告させて頂きました。

(モニター 早瀬 和夫)

岡山支部

## 「食介護おかやま研究会 会員募集のお知らせ」

「食介護おかやま研究会」では、会の発足に当たり会員の募集を始めました。

資格は必要ありません。さまざまな職種の方々に集まっていただき、英知を出し合い、ネットワークを通じて「おいしく食べる」環境を守ることを研究会の目標としています。

- 入会金 1,000円
- 年会費 3,000円
- お問合せ先 岡山市歯科医師会 事務局  
〒700-0813 岡山市石関町1-5  
TEL 086-224-1257  
FAX 086-221-2022

第1回研究会は下記日程にて開催を予定しています。奮ってご参加ください。  
尚、入会申し込みは、当日会場にて行います。

- 【日時】 平成18年9月27日(水) 20時～
- 【会場】 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール
- 【テーマ】 「一生涯おいしく食べる」 パネルディスカッション形式

\*\*\* 「食介護」 \*\*\*

食材の見直しから摂食・嚥下までの一連の食動作を、医学的見地から支援し、食文化・食習慣なども含めた要介護者の食環境を包括的に理解・把握し、一生口からおいしく食べるための介護を云う

お知らせ

### 日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定  
×印 閉館予定

8月	6日(日)	13,14,15日(日)	20日(日)	27日(日)		
	○	×	○	○		
	9:00~17:00		9:00~17:00	9:00~17:00		
9月	3日(日)	10日(日)	17日(日)	18日(祝・月)	23日(祝・土)	24日(日)
	○	○	×	×	×	○
	9:00~17:00	9:00~17:00				9:00~17:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問い合わせ下さい。

## 御津支部

## 旅行報告

平成18年6月10日(土)、11日(日)と広島、呉へ支部旅行に行ってきました。つい先日、中四国地方が梅雨入りし、日曜は天気も下り坂との予報で、すこし心配していたのですが蓋を開ければ暑いくらいの晴天でほっと胸を撫で下ろしました。さて、お昼から貸し切りバスで出発し、軽くアルコールも入ってそれぞれの関心ごとの話に花を咲かせ、あっという間に2時間少々時間が過ぎ広島に到着しました。到着後は宿泊する



ホテルでゆっくりと季節の会席料理と地酒を楽しみ、その後、当支部磯島修先生の知り合いである広島大学歯学部教授 里田隆博先生のセッティングで二次会を行いました。岡山との街の賑わいの違いに少しわくわくしつつ、その後はそれぞれ名物のお好み焼きを食べに行ったり、別方向へ散策に行ったりと広島を楽しまれたようでした。



2日目はゴルフ組と観光組に分かれての行動になりました。ゴルフは広島では名門コースのひとつである賀茂カントリークラブでプレーを楽しみました。幸い天候にも恵まれ、ゆっくりと天然のマイナスイオンを浴びてくつろぐことができたのではないのでしょうか。

観光組は、江田島の旧海軍兵学校、呉の大和ミュージアムを見学しました。旧海軍兵学校は主に明治以降の貴重な資料があり、レンガ造りの美しい建物も有名で美しさとその大きさに他の見学者もため息をついていました。その後、呉へ移動し昼食後に「大和ミュージアム」の見学を行ったのですが、ここはなんとといっても1/10スケールの戦艦大和の模型が有名で、1時間半くらいの時間しかとっていませんでしたのでやや消化不良だったかもしれません。改めてゆっくり来られる先生もいらっしゃるのではないのでしょうか。不慣れた幹事でバタバタした旅行になりましたが、この1泊2日の旅行が支部会員の先生方にとって日頃の仕事や雑事から離れ、少しでも英気を養うことができたことを祈りつつ支部旅行の報告とさせていただきます。

(モニター 土肥 範勝)

## 児島支部

## 支部旅行記

われわれ児島歯科医師会は、恒例の支部旅行に行きました。梅雨入り間もない6月10、11日に、隠岐の島へ、行ってきました。児島という海沿いの地域柄、自称ツリキチという会員が多く、かねてからの念願で、釣り好きの者が集まりました。初日、境港からジェットフォイルに乗る予定ですが、観光バスで、釣り具屋に乗りつけ、にわかツリキチたちが、道具、ウェアを買い揃え、出航までのわずかな時間も波止場で、釣り糸を垂れると言う意気込みです。そして、隠岐、西郷港に着き、観光をしました。後鳥羽上皇、後醍醐天皇の配流の地や白島海岸など景勝地を周り、波止場近くのホテルへ、そして宴会となりました。宴会の出し物も釣り堀風で、2次会、3次会も波止場で釣道具を持って集合となりました。証拠写真は、ないものの40cmくらいの魚もかかり、翌日に期待がふくらみます。さて、いよいよ2日目、①自称プロ級、水深100m、電動リールで、1m級のタイを狙う組（予定では）、②ビール片手に、さしみ醤油持参の初心者組、③国賀海岸遊覧の観光船に乗る組の3班に別れ、それぞれ奮闘？しました。釣果に関して、公表しないとのことで、ご想像におまかせします。（なかなかテレビや雑誌のようにはなりません。）帰りの船では、みな死んだように寝ていました。お疲れ様です。

その後、魚市場へよって、帰路となりました。

日常と違って、一時的とはいえ、ハンターの本能が目覚めた旅行となりました。

（尾崎 雄一郎）





## 玉野支部

## 本年度第1回ランチ・プロジェクト開催報告



本年度第1回ランチ・プロジェクトが、平成18年6月24日(土)午前10時から午後3時まで『すこやかセンター』で開催されました。今回も玉野市女性団体連絡協議会主催の『玉野参画フェア』に参加し、「歯・口の健康づくり」を推進し、市民へのサービス・啓発活動を図りました。

イベント会場では 1) 歯の健康相談・歯科検診 2) 各種測定 3) 口腔癌検診 4) 歯科用品展示が設けられ、会員、歯科衛生士と岡山大学歯学部第一口腔外科の教室員とで対応にあたりました。

## 1) 歯の健康相談・歯科検診

説明用模型、口腔内カメラ、パンフレット

## 2) 各種測定

口臭測定、咬合圧測定、位相差顕微鏡、唾液緩衝能

## 3) 口腔癌検診

岡山大学歯学部第一口腔外科助教授らによる口腔内検診

## 4) 歯科用品展示

電動ハブラシ、歯磨材など

ランチ・プロジェクトの一環として、昨年同様玉野市女性団体連絡協議会主催の『たまの参画フェア』と同時に開催したのは今回で2回目、支部としては4回目になります。今回も、多くの市民が訪れ盛況のうちにイベントは、終了しました。開催にあたり検査器具等準備に携わった先生方、また今回参加して頂いた岡山大学歯学部第一口腔外科の教室員の先生方ご苦労様でした。

(モニター 井上 浩一)



# 「2006 World cup soccer climax」

岡山支部 小島 俊 司

2006年6月9日、待ちに待ったサッカーワールドカップが開幕しました。我が日本代表も夢と希望を抱き、さまざまな気持ちで望んだことと思います。残念ながら1分2敗の予選リーグ敗退という結果に終わりました。しかしこれは充分実力を出した結果で、日本のレベルを改めて知った事実だと思います。でもどの試合もレベルが高く飽きずに観戦できます（おかげで睡眠不足・・・）。熱を上げている先生も多いのではないのでしょうか？

原稿を書いている今は、決勝トーナメントの1回戦が終わり、ベスト8が出揃いました。こうしてみると欧州勢の健闘が光ります。順当すぎるぐらいの勝ち上がりでやはり欧州・南米の力を痛感します。私の大好きなオランダは・・・、残念なことに敗北でした。

今回は欧州リーグ戦も1ヶ月前には終わり（そのために過密でしたが・・・）、準備に専念した結果だと思います。何事もいい仕事には、“綿密な準備が必要”ってことでしょうか？

思えばメキシコ大会のマラドーナの勇姿を深夜テレビで釘付けになっていたことを思い出します。あれからJリーグが開幕し日本のサッカーはもとより、世界レベルも本当に発展したなあ・・・と感じる次第です。今回の日本戦は深夜・早朝にもかかわらず高視聴率だったと聞きました。つい最近までサッカー中継もほとんどなく、野球に押され続けたサッカーが、いよいよ文化に発展してきているように感じます。今後の日本サッカーの発展を祈願し乾杯！



私は、というと以前は学生・社会人とサッカーしていたのですが、今は子供とサッカーごっこです。子供はまだ庭で球蹴りするのがやっつです。私は体力がどんどん衰え、たまに大学のサッカー部の学生と試合してもサッカーになりません。サッカーはイメージが大切なのですが、イメージ通り体がなかなか動きません（体力が低下するのは早いですね、継続は力です・・・）。でもなかなか

かプレイするのもやめられません（その後の診療が非常に辛いですが・・・）。

サッカー熱も大詰め！眠れない日々が続き、患者さんには目が赤いと言われても、まあよしとしよう。4年に一度のお祭りなので・・・。

こうなったら・・・イングランドガンバレー！

次回は仲保 聡先生（岡山支部）をご紹介します。

# 異彩 この人

## 亀山達弘先生 (吉備支部)

皆さんは、NHK-BS2で関口知宏さんが、日本列島縦断鉄道乗りつくしの旅をしていた番組をご存知でしょうか？ 現存するJR各線を全て乗りつくし、途中下車をしながら各地の人々と触れ合う番組でした。JR全線で総延長距離約20,000kmありますが、我が支部に約14,000kmを乗りつくした鉄道マニアの先生がいらっしゃいました。総社の関口さんこと、亀山達弘先生です。先生の収集した鉄道グッズ、写真、これからの夢などをご紹介します。

(モニター 遠藤 彰治)

## 「我が人生 ～鉄道の旅～」

### いつごろから、きっかけは？

小学校2年生の夏に、山陽本線で広島に向かっている時に車内検札に来た車掌さんに持っていた切符(いままで集めたもの)数十枚を見せびらかしたところ、「そんなに電車が好きならこっちへ来なさい」と運転席に入れてもらいました(いまでは禁止です)。三原から西条までの間でしたが、子供心にたいへん感動し、この件がきっかけとなります電車男への道を歩むことになりました。ちなみに切符収集は小学1年の時から始めました。



### 何をお持ちですか？

切符	ファイル5冊	約1万枚
車両や駅の写真	約6,000枚	
時刻表	500冊	
オレンジカード	600枚	
記念入場券	500セット	

スタンプノート 25冊（1冊につき100スタンプ）  
 プレート（行き先表示板，電車愛称板） 200枚  
 運転時刻表 100枚  
 駅弁 200食以上完食  
 鉄道模型（Nゲージ：レール幅9mmの模型）  
 小学生低学年より，今現在までに集めたものです。  
 この中で2点ほどご紹介いたしましょう。



### 時刻表

昭和52年からは毎月買っています。古いものでは，戦前の昭和17年9月号などがあり，日本国内はもちろん，樺太，台湾，支那，朝鮮，満州などの鉄道も載っています。

### 鉄道模型

診療室の2階に専用の部屋があります。6畳間いっぱいレールが敷き詰められていてトンネルや駅，踏み切りなど本物そっくりに取り上げられています。まるでJRの資料館を思わせるようで，総延長約100mのレールや700両の電車模型には圧倒されます。

### お気に入りの写真は？

1. 昭和50年，中学2年生の頃です。親から借りたカメラを手に放課後は度々吉備線沿線に通いました。母校総社西中学校の近くの総社駅のホームで撮影した写真です。



2. 昭和55年，私が大学（岐阜歯科大学；現朝日大学）に入学した当時の写真です。この頃より国鉄線乗り尽くしの旅が始まりました。姫路市の播但線（廃線）のかめやま駅で撮影しました。当時，かめやま駅は全国に5駅ありました。



3. 平成17年夏，JR九州全線乗り尽くしを達成した時の記念写真です。この時は，家族旅行を兼ねていましたが，独身時代から足かけ24年掛かりました。鹿児島県の日南線の終点，志布志駅で撮影しました。2時間のジーゼルカーの旅だったので，妻と子は少々疲れ気味です。



皆さんが気になる質問をしてみましょう。

### 先生の趣味に対してご家族の反応は？

「鉄道模型の部屋」に関しては内緒で作業をしたので、事後承諾となりただあきれられるのみでした。「乗り尽くし」では、私の家族は旅行が好きなので反対はされませんが、移動はすべて電車であり、宿泊は寝台列車のため少し心苦しく感じています。



「鉄道グッズ集め」は、最初はまったく理解されませんでした。鑑定番組で高価なものがあることを知ってからは一切口をはさまなくなりました。以前よりは私の趣味に対して少しずつ理解を示してくれているようです。

### 趣味につぎ込んだ総額は？

ご想像にお任せしますが、模型では300万円以上掛かっています。

取材に訪問した日には、先生と奥さんに快く笑顔で出迎えてもらいました。前日よりたくさんの資料を用意して、模型も動くように数日前よりメンテナンスをしたそうです（レールに埃があると動かないそうです。やはりメンテナンスが大事です）。一つ一つの資料に対して熱弁を振るう姿を見ていると、本当に鉄道を愛しているのだと確信しました。

### 最後に、先生のこれからの目標と夢は何ですか？

まずは、JR全線を何年かかっても乗りつくしたいですね。すでに70%近くは乗車しているといっても、残っている線路は北海道、東北地方のローカル線がほとんどです。少しずつチャレンジしようと思っています。できれば、私鉄もクリアしたいですね。

夢は、歯科医院の横に本物の鉄道車両（旧下津井電鉄のような車両）を置きたいですね。



壮大な夢に言葉を失いかけてましたが、先生の少年のような純真な瞳の奥に職人が持っているこだわりの心意気を垣間見たようでした。  
本日はありがとうございました。



岡山県歯科衛生士会から

## 平成18年度 第2回リフレッシュ研修会のご案内

第2回目のリフレッシュ研修会です。前回と同様に「シャープニングの基礎と実践」という内容で予定しております。日々の臨床での技術を再確認し、スキルの向上を求められている方、新人歯科衛生士の方など皆様のご参加をお待ちしております。会員の方はもちろん、会員外の方もぜひご参加ください。

日 時：平成18年9月3日(日) 10:00～12:00 岡山県歯科医師会館3F 第3会議室

内 容：シャープニングの基礎と実践

準 備 物：シャープニングストーン（種類や形の指定はありません）

★現在ご用意いただけるストーンをご持参ください。

（ストーンの用意が難しい場合は遠慮なくご相談ください）

★練習用スケーラーおよびシャープニングオイルは準備いたします。

参 加 費：会 員 2,000円 会員外 5,000円（事前振込み）

定 員：30名（定員になり次第、締め切らせて頂きます。）

申込方法：8月21日(月)～8月31日

★FAXにてお申し込みください。（社）岡山県歯科衛生士会事務所あて FAX：(086)224-0039

（①お名前 ②連絡先（自宅又は勤務先TEL・FAX）③ご勤務先を明記の上FAXにてお申し込みください。）

★詳細は、参加される方が決まり次第、折り返しご案内させていただきます。

★問い合わせ先 TEL&FAX：(086)251-1136

（学術部委員 小倉）

## 平成18年度 第9回感染症予防歯科衛生士講習会のご案内

歯科衛生士を対象に、HIV等の感染症予防講習を行うことで、感染を防ぎ患者が安心して受けられる歯科保健医療の提供を図ることを目的として、厚生労働省委託により、日本歯科医師会・日本歯科衛生士会共催で実施されます。

対 象：業務に従事している歯科衛生士（日本歯科衛生士会会員に限る）

\*岡山県DH会会員は日衛会員です

開催日時：平成18年9月3日(日) 9:50～16:00

会 場：愛媛看護研修センター（愛媛県松山市道後町2丁目11-14）

研修科目：「最新の感染症事情」

国立感染症研究所感染情報センター感染症対策研究室主任研究官 森兼啓太先生

「健康を脅かす口腔細菌」東京歯科大学微生物学教授 奥田克爾先生

「院内の感染防止」東京医科歯科大学大学院口腔機能育成学教授 高木裕三先生

受講手続き：申し込み（社）日本歯科衛生士会感染症予防歯科衛生士講習会係へ必要事項記入して

郵送で申し込み

受付開始：8月4日(金) 消印より、定員になり次第締め切り

★受講手続等の詳細については、「日衛だより」173号をご参照ください。 受講料：無料



訃

報



故 名越 賢美 先生

享年82才（平成18年 6月11日ご逝去）

新見市新見865

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

## 会 員 異 動

6 月末日現在 正会員数1,051名

### ◎新入会

岩田 光弘 正会員 P8 岡山支部

(診) 〒700-0013

岡山市伊福町3丁目31-10

さくらデンタルクリニック

TEL (086) 214-5607

FAX (086) 268-0810



須藤健太郎 準会員 P57 児島支部

(診) 〒711-0904

倉敷市児島唐琴3-5-10

医療法人 須藤歯科診療所 勤務

TEL (086) 477-8746

FAX (086) 477-8747

### ◎住所変更

原 博章 正会員 P31 児島支部

[新] (診) 〒710-0142 倉敷市林173-1

ファミリー歯科

TEL (086) 485-1100

FAX (086) 485-1366

### ◎番号変更

豊福 英市 正会員 P54 勝・英支部

[新] (診) FAX (0868) 36-6811

### ◎死亡

名越 賢美 正会員 P53 新見支部

〒718-0011 新見市新見865

(P = 会員名簿のページ)

## 事務局だより

## 8月の収納金

## 1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保 5 月診療の窓口分を含む総診療費の  $\frac{2.8}{1000}$  を社保分から控除）

## 2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額  
 (2) 収入割保険料（平成17年支払いの窓口分を含む総診療費の  $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

## 3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（9 月分）  
 (2) 福祉共済負担金（10，11，12 月分）

## 6月 会の動き

- |   |   |
|---|---|
| <p>1 日 第17回日本老年歯科医学会学術大会（沖縄）<br/>         平成18年度 6 月保険医療関係機関連絡会議<br/>         編集委員会<br/>         本会学院衛生教育実習<br/>         on i ビジョン出演<br/>         R S K と面会</p> <p>2 日 第35回日本口腔外科学会中・四国地方会懇親会</p> <p>3 日 社会保険部検討委員会<br/>         歯科国保組合監事会<br/>         歯科国保組合移動理事会<br/>         平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部役員会</p> <p>4 日 第30回歯の健康フェア（倉敷）<br/>         山陽新聞朝刊・夕刊広告の掲載「歯の衛生週間クイズ」</p> <p>5 日 平成18年度岡山県学校保健会理事会及び評議員会<br/>         学術部正・副委員長会</p> <p>6 日 選挙管理委員会<br/>         新世紀おかやま母子保健計画中間評価検討会議</p> <p>7 日 岡山県四師会懇談会<br/>         本会学院岡山県立西養護学校知的障害児健診実習（～8日）</p> | <p>8 日 理事会<br/>         常務理事会<br/>         岡山県難聴者協会等来会</p> <p>9 日 裁定部委員会</p> <p>12日 本会学院岡山大学医学部附属病院見学実習（～28日）<br/>         100周年準備委員会</p> <p>13日 編集委員会</p> <p>14日 日本学校歯科医会理事会<br/>         真庭支部診療報酬改定講習会<br/>         瀬戸内支部社保講習会<br/>         医療管理部歯科助手資格認定講習会打合せ会</p> <p>15日 理事会<br/>         社会保険部（記載要領）小委員会<br/>         100周年準備委員会<br/>         岡山県ケアサービス関係者と利用者のマッチングプラザ2006（～16日）<br/>         平成18年度第1回アンチ・ドーピング推進委員会</p> <p>17日 平成18年度第1回岡山県歯科医師会生涯研修セミナー<br/>         日本口腔衛生学会近畿・中国・四国地方会総会（～18日和歌山）</p> |
|---|---|



19日	社会保険部（記載要領）小委員会	24日	本会・連盟懇談会
20日	編集委員会 社会保険部小委員会 学校歯科医アンケート集計 平成18年度岡山東暴力追放推進協議会総会 本会学院臨時教務会議	25日	平成18年度日歯生涯研修セミナー（鳥取）
21日	日本歯科医師会第1回監事会 日本学校歯科医会理事会 日本学校歯科医会第69回総会 検死	26日	支払基金幹事会
22日	理事会 常務理事会 編集委員会 日本学校歯科医会第二普及委員会 （黒住副会長） 日本歯科医師会理事会	27日	岡山県健康づくり財団理事会 岡山地方社会保険医療協議会 本会学院教務事前会議
23日	日歯資金管理運用委員会	28日	本会学院高校説明会 御津支部社保説明会 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 第二回初級コース閉校式
		29日	理事会 岡山県医療審議会法人部会 日本学校歯科医会普及第一委員会 平成18年度岡山県介護保険関連団体協議会総会 岡山県警と面会
		30日	公衆衛生部正副委員長会

## 8月・9月 本会の予定

8月1日	編集委員会		予算・決算特別委員会
3日	理事会	31日	理事会
5日	第5回警察歯科医会全国大会（福岡） 平成18年度中国地区歯科衛生士養成機 関連協議会（鳥取） 第53回岡山県学校保健研究大会		岡山大学臨床教授講義
8日	編集委員会 歯科助手講習会打合せ会	9月1日	編集委員会
10日	理事会	7日	理事会
17日	理事会 編集委員会	12日	編集委員会
22日	編集委員会	14日	理事会
24日	理事会	19日	編集委員会
26日	本会監事会 福祉共済会監事会	21日	編集委員会 理事会
		24日	第148回定時代議員会 第117回定時総会 第81回福祉共済会代議員会
		28日	理事会

## 8月・9月 支部の予定

8月3日	津山支部定例会	6日	真庭支部支部会
4日	岡山支部県歯代議員補欠選挙公示	7日	津山支部例会
5日	御津支部, 御津医師会と合同懇親会		勝・英支部, 真庭支部と親睦ゴルフコンペ
8日	岡山支部第9回理事会 新見支部理事会	10日	岡山支部県歯代議員補欠選挙投票日
9日	玉野支部理事会	12日	岡山支部第11回理事会 新見支部理事会
10日	岡山支部県歯代議員補欠選挙立候補届 出締切り 岡山支部評議員会	13日	瀬戸内支部支部会
22日	岡山支部第10回理事会	13日	玉野支部理事会
23日	岡山支部17年度口腔衛生優良校・努力 校表彰式並びに夏期研修会 津山支部理事会	14日	玉島支部役員会
30日	和気支部支部会	20日	岡山支部第92回定時総会
9月2日	岡山支部「健康市民おかやま21」西大 寺地区イベント	26日	岡山支部第12回理事会
		27日	岡山支部食介護おかやま研究会第1回 研究会
			津山支部理事会
		28日	勝・英支部定例会

## \* はこちら編集室 \*

## 石井 源久 「IT化の波の中で・・・」

“こちら編集室”の順番に気付くことも無く、ごく普通に編集委員会に出席していたところ、突然自分の番だと言われ、ネタの無いことに気が付きました。ずるい手法と思いつながら先月号のカンニングをしたところ、横見先生が「広報部にもIT化の波が・・・」と題して投稿されていました。そこで、私なりのIT化について、少しだけ・・・。

基本的にIT化は、賛成ですが、いったい、どこまで進むのでしょうか？  
たとえば、「岡歯会報」を見る時もパソコンを立ち上げ、ネットに接続、県歯のホームページにアクセスし「会報」をクリック、出て来た項目の「Open the 理事会」をクリックし、「会長挨拶」をクリックすると、酒井会長が動画で話し出す！また、代議員会等の会議にしても、3日前に全ての資料がメールで事前配信され、当日はパソコン片手に5Fの大ホールの席につき、完全にペーパーレス会議。もっと進めば、全員自宅のパソコンの前に座りネット上で会議。県歯会館まで足を運ぶ必要が無くなり、時間をもっと有効に利用できるようになる。このようになる可能性はあると思います。素晴らしい事だと思う反面、何か淋しい気がするのは私だけでしょうか？

IT化は必要であり、進めていくべきであると思いますが、お互いが直接出合って「こんにちは！」と声をかけ、食事をし、くだらない話をしながら酒を飲むというような、どアナログな人間くさい行動を忘れてはならないと思います。

“IT化がどんなに進んでも、懇親会は成立しない！”こんな事を真面目に考えながら、IT化の波の中で溺れそうです。

# Happy Smiles & Heartful Communication

心身ともに健やかに……これがモリタの願いです

「いつまでも健康であり続けたい」

これは全ての人の願いです。

モリタは、一人でも多くの「幸せな笑顔」に出あうよう、

歯科医療のための「心の通い合う」診療環境の提供に努めています。



*Happy Smiles & Heartful Communication*

**株式会社モリタ**

大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525  
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161

**株式会社モリタ製作所**

本社工場 京都府京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141  
久御山工場 京都府久世郡久御山町大字市田小学新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

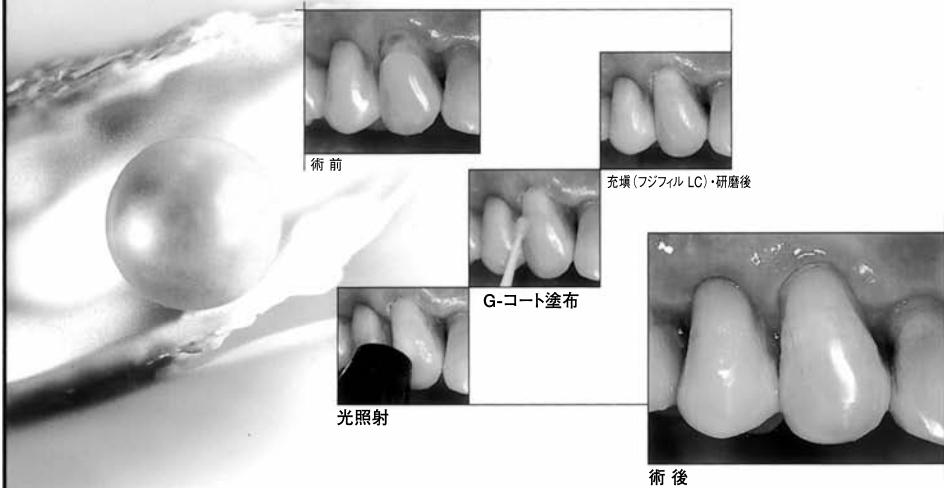
**株式会社モリタ東京製作所**

本社工場 埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 〒338-8538 TEL:048-852-1315  
伊奈工場 埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806 TEL:048-723-2621

## 研磨の概念を変えた!

## 自然な輝きとともに歯面を滑沢に仕上げる、「G-コート」。

ジーシーの技術を駆使した、これまでにない全く新しいコート材が誕生しました。  
1回の塗布と光照射だけで、充填材や歯質に接着し、色味を活かしたツヤを与え、  
摩耗・変色・着色などから歯を保護。修復・研磨直後の美しさを長持ちさせます。



歯質接着性モノマー配合  
ジーシー独自のナノテクノロジー

歯科用表面滑沢硬化材

NEW

# ジーシー G-コート

歯科表面滑沢硬化材  
管理医療機器 21700BZZ00409000

株式会社 ジーシー

※掲載の価格は2005年11月現在の希望医院価格です(消費税は含まれておりません)。

DIC(デンタルインフォメーションセンター)  
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033

フリーダイヤル ☎ 0120-416480

受付時間 9:00a.m.~5:00p.m.(土曜日、日曜日、祭日を除く)

※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。

[www.gcdental.co.jp/](http://www.gcdental.co.jp/)

支店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333

営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)283-1751 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286

## 損害保険・生命保険の総合コンサルタント

ニーズ細分型自動車保険

# ONE-do

所得保障保険・自動車保険・火災保険  
生命保険等 先生方一人一人にあった  
アドバイス・提案をさせていただきます。

### 損害保険主力商品 (損保ジャパン)

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険
- ・自動車保険 (ONE-do) ・火災保険・障害保険・その他損害保険全般
- \*自動車保険・火災保険につきましては、診療報酬から引き去りの集団扱制度をご利用いただけます。

### 生命保険主力商品 (損保ジャパンひまわり生命)

- ・医療保険 (終身保障型 ワハハ・ワハハ21)
  - ・がん保険・終身保険・通増定期保険 (医療法人向け)
- 詳細は、ご連絡いただけましたら説明させていただきます。



## 株式会社安田火災岡山代理店

大正8年創業 代表取締役 江見昌造、専務取締役 木口昌則  
事務所 〒700-0913 岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階  
TEL (086) 231-2840 (代表) FAX (086) 231-2890  
E-mail office@y-oag.com



LOVE CARE



NEW

新製品

WiseStaff4

歯科用総合コンピュータシステム

With Solutions of Extended problems

## もっと先へ。未来が始まる予感

デンタルオフィスの未来を見つめて、WiseStaff-4が新しいステップを踏み出します。

### オープンコンセプトが実現する、快適環境

- ❶ 「WiseStaff-4」では、各社デジタルX線システムとの連携や、他のアプリケーションソフトとの連携が更に拡張しました。
- ❷ クライアントに専用のコンピュータを必要とせず、OSがWindowsでもMacintoshであっても端末として使用できます。  
お手持ちのコンピュータをクライアントにすれば、他のアプリケーションソフトと並行して使用でき、各医院のスタイルに合った快適環境を実現します。



**NHOSA** 株式会社 **ノーザ**

〒164-0011 東京都中野区中央1-21-4 (ノーザビル)  
TEL.03-5348-1881(代) FAX.03-5348-1885

<http://www.nhosa.com>

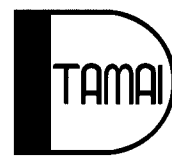
- 北海道営業所 TEL.011-622-8041 FAX.011-622-8045
- 茨城営業所 TEL.029-233-2882 FAX.029-233-2886
- 埼玉営業所 TEL.048-645-2821 FAX.048-645-2830
- 東京支店 TEL.03-5348-3381 FAX.03-5348-3385
- 神奈川営業所 TEL.045-909-5781 FAX.045-909-5821

- 名古屋支店 TEL.052-332-0327 FAX.052-332-1028
- 大阪支店 TEL.06-6536-2187 FAX.06-6536-2287
- 神戸営業所 TEL.078-367-5801 FAX.078-367-5805
- 広島営業所 TEL.082-293-7618 FAX.082-293-7622
- 福岡営業所 TEL.092-474-1777 FAX.092-474-4186

※ 記載内容は予告無く変更する場合がありますのでご了承下さい。 ※ Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。 ※ Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 ※ 記載されている社名及び製品名は、各社の登録商標及び商品名です。 ※ 「WiseStaff」は、(株)ノーザの登録商標です。 ※ 接続メーカーにより操作性や内容及び制限が異なりますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。 ※ OS及びハードに一部制限がありますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。

NHOSANI1222004





# タマキ

## なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、

着実に年輪を刻みながら生きています。

悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。

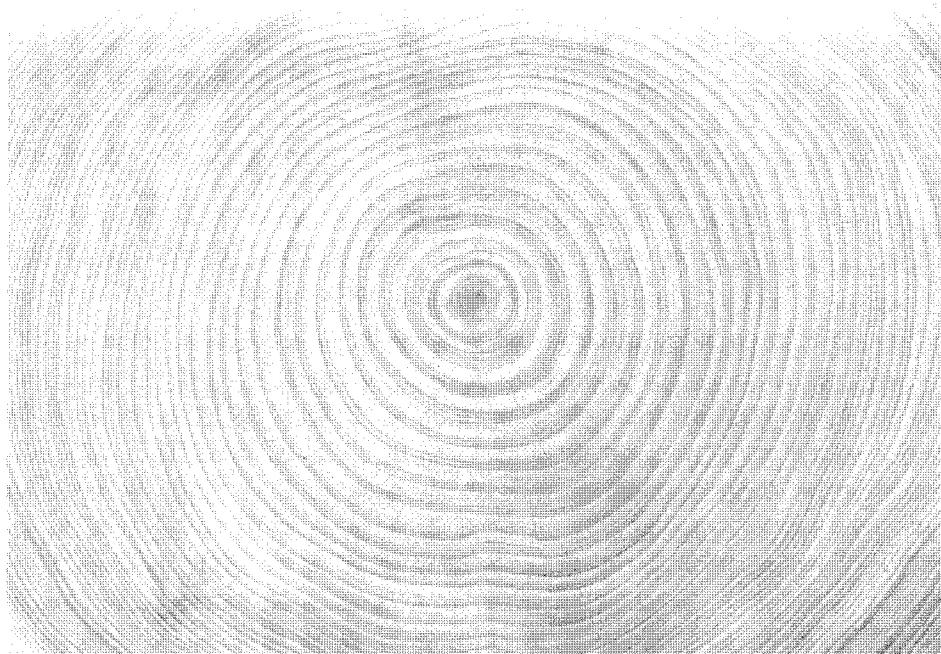
そこに偉大な生命の本質があるようです。

タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。

私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと

願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、

さらなる歴史を刻んでおります。



御得意様に御満足頂くことが  
タマキの最大の願いです

### 株式会社 玉井 歯科商店

- 〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8 ☎089(941)1619
- 〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1 ☎087(831)4491
- 〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21 ☎0834(21)0400
- 〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33 ☎0832(56)0330
- 〒683-0802 米子駐在所 米子市東福原6-2-32 ☎0859(23)3108

- 〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西1-6-2 ☎082(251)1911
- 〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37 ☎084(923)5867
- 〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19 ☎086(244)3429
- 〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27 ☎0852(27)1916